



# ECLIPSE

---

DVDビデオ・ナビゲーション内蔵  
DVD/CD/MD AVシステム

## AVN5504D

取扱説明書

クイックガイド編

お買い上げいただき、ありがとうございます。  
正しくご使用いただくために、この「取扱説明書」をよくお読みください。

また、お読みになった後も必要なときに  
すぐご覧になれるよう大切に保管してください。

  
FUJITSU TEN

# 1 安全にお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本機のために必ず守っていただきたいことや、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。



アドバイス

本機の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと  
本機が故障したときにしていただきたいこと



ワンポイント

知っておくと便利なこと  
知っておいていただきたいこと

**本書はやさしく取り扱ってください。**

無理に広げたり引っ張ったりするとページがバラバラになってしまう場合があります。  
やさしい取り扱いをお願いします。

## 2 安全上のご注意



警告

- 本機は DC12V⊖アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災の原因となります。
- ナビゲーションによるルート案内時も、実際の交通規制に従って走行してください。ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると実際の交通規制に反する可能性があり、交通事故の原因となります。
- 安全のため、運転者は走行中に極力操作しないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあります。車を停車させてから操作をしてください。なお、走行中に画面を見るときは、必要最小限の時間にしてください。前方不注意となり事故の原因となります。
- 運転者は走行中に地点登録・メモリ設定などの操作をしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転者がテレビやビデオなどを見るときは必ず安全な場所に車を停車し、パーキングブレーキを使用してください。テレビやビデオは安全のため走行中は表示されません。
- ディスク挿入口に異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。
- 本機を分解したり、改造しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。発煙、発火、感電の原因となります。
- 画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換する時は、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなど異常が起これば、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- 雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本機に触れないでください。落雷により感電の危険性があります。
- 本機を使用するために禁止された場所に駐・停車しないでください。

## 安全上のご注意



注意

- 本機はエンジンスイッチが ON または ACC のとき使用できますが、バッテリー保護のため、エンジンをかけた状態でご使用ください。
- 本機を車載用以外としては使用しないでください。感電やけがの原因となることがあります。
- 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用してください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- 電源 ON 時は、ボリュームに注意してください。電源 ON 時に突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
- ディスク挿入口に手や指を入れないでください。けがの原因となることがあります。
- ディスプレイの収納や角度調整時に、手や指を挟まないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。
- 本機の放熱部に手を触れないでください。放熱部の熱でやけどをする場合があります。
- 本機の取り付け場所変更時は安全のため必ずお求めの販売店へ依頼してください。取り外し、取り付けには専門技術が必要です。
- 音声割れる、歪むなどの異常状態で使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 当該液晶ディスプレイパネルは蛍光管が組み込まれていますので、地方自治体の条例、または、規則にしたがって破棄してください。
- 極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります。とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
- 本機の中に金属や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となりますのでご注意ください。



注意

- ディスク等を取り出すときや、チルト位置を設定する際に、下記に注意してください。

#### < A / T車の場合 >

- ディスク等を取り出す際、Pレンジで干渉する場合はNレンジに切り替えてから操作してください。(コラム A / T の場合は P または N レンジで操作してください。)
- チルト位置を設定する際、P または R、N レンジで手などが干渉しないように設定しご使用ください。(走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。)

#### < M / T車の場合 >

- ディスク等を取り出す際、1・3・5・Ⓜ ポジションで干渉する場合はニュートラルに切り替えてから操作してください。但し、走行中は操作しないでください。
- チルト位置を設定する際、1・3・5・Ⓜ ポジションで手などが干渉しないように設定しご使用ください。(干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。)



アドバイス

- 走行中操作できないものは走行状態になると色がトーンダウンし、操作できません。また、操作できないスイッチにタッチすると、画面に操作禁止メッセージが表示されます。
- 悪路走行中などの振動の激しい場合は、ディスクのデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。振動が静まり、しばらくすると正常にもどります。
- 気温が低いときにヒーターをつけた直後では、CD 及び DVD 読み取り部のレンズに露（水滴）が付くこと（結露）があります。このようなときは 1 時間ほどそのままの状態では放置しておけば結露が取り除かれ、正常に作動するようになります。何時間たっても正常にもどらない場合は、販売店にご相談ください。
- 本機をお買いあげ後、初めてご使用になるときや長時間バッテリーをはずしておいた場合などは、現在地を正しく表示しないことがあります。しばらくすると GPS の測位によって表示位置などが修正されます。
- 本機は精密機器であり、静電気、電氣的なノイズ、振動等により、ご購入後、お客様が記録された情報内容が消失する場合があります。お客様が本機に記録された情報内容につきましては、別にメモをとるなどして保管してください。

## 安全上のご注意



アドバイス

- なお、以下のような場合、保証はいたしかねますので、予めご了承ください。

①本機の故障、誤作動、または不具合等により、あるいは本機が電氣的なノイズの影響等を受けたことにより、お客様が本機に記録された情報内容等が変化・消失した場合。

②お客様、または第三者が本機の使用を誤ったことにより、お客様が本機に記録された情報内容等が変化・消失した場合。

③本機の故障・修理に際し、お客様が本機に記録された情報内容等が変化・消失した場合。

※なお、本機を装着もしくはご使用されたときは、上記の内容を承認されたものとみなさせていただきます。

- 本機は他の電装品からの電氣的ノイズに対して影響を受けにくい構造になっておりますが、強力なノイズを発生する電装品があり、本機のそばで使用された場合、画面の乱れ、雑音等の誤作動をすることがあります。その場合は、原因と思われる電装品の使用をやめてください。

## 3 取扱説明書の構成

このような順に各取扱説明書をご利用ください

AVN5504D では 3 冊の取扱説明書を同梱しています。  
ご利用状況に応じて取扱説明書を使い分けてください。

### AVN5504D の基本的な操作に慣れるまで

「取扱説明書クイックガイド編」をお読みください。  
本機の基本的な使い方やふだんよく使う機能のみを説明しています。



### ナビゲーションの機能を全て活用したいとき

「取扱説明書ナビゲーション編」をお読みください。  
ナビゲーションの全ての機能を説明しています。



### オーディオの機能を全て活用したいとき

「取扱説明書オーディオ編」をお読みください。  
オーディオの全ての機能を説明しています。



取扱説明書で使用されている画面と実際の画面は、地図 DVD-ROM の作成時期・種類等によって異なることがあります。また、ナビゲーションの画面では、VICS タイムスタンプを表示していません。

# 4 本書の見方

## セクションタイトル

セクションタイトルを表示しています。

## 項目タイトル

項目ごとに No. とタイトルがつけられています。

## 操作タイトル

操作目的ごとにタイトルがつけられています。

## 操作例

具体的な目的ごとにタイトルがつけられています。

## 操作手順

操作の内容です。  
番号の順に操作してください。

ナビゲーション

## 7 インフォメーション（情報）機能の操作

### インフォメーション（情報）機能进行操作しよう

インフォメーション（情報）機能には、いろいろな便利な機能があります。例えば、施設の詳細な情報を表示したり、お車のメンテナンス情報を設定することができます。

ここでは、「情報付き施設」の操作を説明します。ほかの機能については「取扱説明書ナビゲーション編」-「インフォメーション（情報）機能」を参照してください。

#### 情報付き施設を操作するには

- 兵庫県の姫路城の詳細な情報を表示する

- INFO** を押して、インフォメーション（情報）画面を呼び出します。



- 情報付施設** にタッチします。



- 城・城跡** にタッチします。

- 文化** にタッチすると項目を切り替えることができます。



- 兵庫県** にタッチします。

- ▲前**、**▼次**、**▲50頁**、**▼50頁**、**あ**、**ひ** にタッチすると、画面を切り替えることができます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」を参照してください。



RR





### 操作スイッチ

操作に必要なスイッチを表示しています。

### セクション見出し

セクションの見出しを表示しています。

### 操作画面

操作する画面を表示しています。

### ワンポイント

操作に関連することなどを記述しています。

次ページへ...➡

操作手順が次ページに続く場合を表します。

# 5 目次

## お使いになる前に

安全にお使いいただくために	2
安全上のご注意	3
取扱説明書の構成	7
このような順に各取扱説明書をご利用ください	7
本書の見方	8
目次	10

## はじめに

各部の名称	14
パネルスイッチについて	14
タッチスイッチについて	15
初めてお使いになるときは	16
本機にプログラムを読み込ませるには	16
電源の入れ方・切り方	18
電源の入れ方・切り方について	18
ディスクの出し入れ	20
CD、DVD、MDの入れ方・出し方について	20
ディスプレイの角度調整	24
ディスプレイを好みの角度に調整しよう	24
本機のモードについて	25
各モードについて理解しよう	25
本機の作動条件について	26
各機能の作動状態について	26
各モードの呼び出し	27
各モードを呼び出してみよう	27

## ナビゲーション

地図の操作	28
自分の車の位置を確認しよう	28
地図を動かしてみよう（ワンタッチスクロール）	29
地図の縮尺を変えてみよう	30
地図の向きを変えてみよう	31
地図の表示方法を変えてみよう	32
地図にいろいろな施設のマークを表示しよう	34

<b>場所の登録</b> .....	<b>35</b>
自宅を登録しておこう .....	35
お気に入りの場所を登録しよう .....	41
<b>ルート案内について</b> .....	<b>46</b>
ルート案内を開始するには .....	46
<b>ルートの探索（行き先を指定）</b> .....	<b>47</b>
行き先を決めてルート探索をしよう .....	47
地図を移動して探すには .....	48
自宅に帰るには .....	49
施設ジャンルから探すには .....	50
電話番号から探すには .....	52
<b>ルートの設定</b> .....	<b>55</b>
希望のルートを設定しよう .....	55
ルートの道のりを確認しよう .....	57
ほかのルートを選んでみよう .....	58
ルートの途中に立ち寄り場所を追加してみよう .....	59
<b>ルート案内</b> .....	<b>61</b>
ルートの案内について .....	61
ルート案内に沿って車をスタートしよう .....	65
案内を途中で中止・再開しよう .....	66
行き先を消去しよう .....	67
<b>インフォメーション（情報）機能の操作</b> .....	<b>68</b>
インフォメーション（情報）機能を操作しよう .....	68
<b>VICS 機能の操作</b> .....	<b>70</b>
渋滞情報を確認するには（VICS 機能） .....	70
VICS の周波数を合わせよう .....	71
文字・図形情報を表示しよう .....	73
地図に VICS 情報を表示しよう .....	75

## 目次

## ナビゲーション

<b>その他の設定</b> .....	<b>79</b>
お車の情報（ナンバープレートの分類、車両寸法）を登録しよう.....	79
ナビゲーションの画面に時計を表示するには.....	80
ナビゲーションの音量を調整しよう.....	81
ナビゲーションの画面を消すには.....	82
現在地を補正するには.....	83

## オーディオ

<b>オーディオソースの切り替え</b> .....	<b>88</b>
オーディオのソースを切り替えよう.....	88
<b>ラジオの操作</b> .....	<b>91</b>
ラジオを聞くには.....	91
<b>CD プレーヤーの操作</b> .....	<b>93</b>
CD を聞くには.....	93
<b>MD プレーヤーの操作</b> .....	<b>95</b>
MD を聞くには.....	95
<b>TV の操作</b> .....	<b>97</b>
TV を見るには.....	97
<b>DVD プレーヤーの操作</b> .....	<b>100</b>
DVD ビデオを見るには.....	100
<b>音質の調整</b> .....	<b>102</b>
音質を調整しよう.....	102
<b>その他の設定</b> .....	<b>106</b>
スイッチの操作音（“ピッ”）を変えてみよう.....	106
画面の表示サイズを切り替えよう.....	107

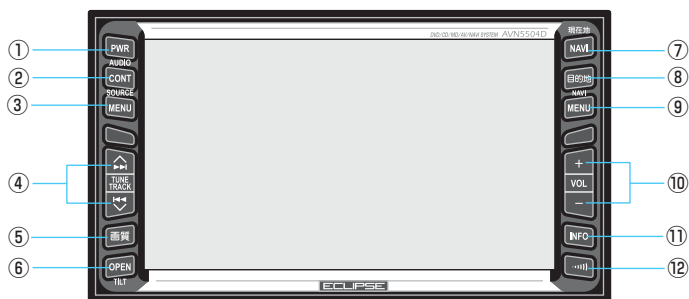
<b>お手入れについて</b> .....	<b>109</b>
本機やアンテナのお手入れについて .....	109
<b>アフターサービスについて</b> .....	<b>110</b>
アフターサービス .....	110
<b>仕様について</b> .....	<b>112</b>
各仕様 .....	112
<b>凡例</b> .....	<b>115</b>

# 1 各部の名称

本機はパネルに配置しているスイッチ（パネルスイッチ）を押したり、画面に表示されるスイッチ（タッチスイッチ）を直接タッチして操作します。

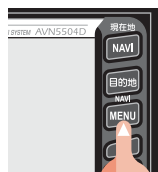
## パネルスイッチについて

左右のパネルスイッチを押して操作します。



①	PWR スイッチ	TV・オーディオの電源を入れるときや、切るときに押します。
②	AUDIO CONT スイッチ	オーディオ・TV の操作画面を表示するときに押します。
③	SOURCE MENU スイッチ	オーディオのメニュー画面を表示して各ソースを切り替えるときに押します。
④	TUNE/TRACK スイッチ	TV・ラジオの選局、音楽用 CD・MD の選曲、DVD のチャプター選択を をするときに押します。
⑤	画質スイッチ	画質の調整や画面を消すときに押します。
⑥	OPEN / TILT スイッチ	ディスプレイを開くときや、画面の角度調整をするときに押します。
⑦	NAVI スイッチ	ナビゲーション画面 / 現在地を表示するときに押します。
⑧	目的地スイッチ	ナビゲーションで目的地を設定するときに押します。
⑨	NAVI MENU スイッチ	ナビゲーションのメニュー画面を表示するときに押します。
⑩	VOL スイッチ	TV・オーディオの音量を調整するときに押します。
⑪	INFO スイッチ	各インフォメーション(情報)機能やいろいろな設定をするときに押します。
⑫	交通情報スイッチ	交通情報を受信するときに押します。

### NAVI MENU を押すと



ピッ



メニュー画面が表示されます。

## タッチスイッチについて

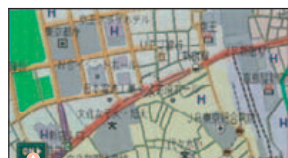
画面のスイッチにタッチして操作します。



### 【タッチスイッチの操作について】

- タッチスイッチは“ピッ”という応答音が鳴るまでタッチしてください。
- 画面保護のため、タッチスイッチは指で軽くタッチしてください。
- スイッチの反応がないときは、一度画面から手を離してから再度タッチしてください。
- 操作できないタッチスイッチは、色がトーンダウンします。
- スイッチの機能が動いているときは、タッチスイッチの色が明るくなるものもあります。

### ■ OFF にタッチすると



タッチスイッチの表示が消えます。

ON にタッチするとタッチスイッチが表示されます。



注意

タッチスイッチは指でタッチしてください。  
ボールペン、シャープペンシルの先など先端の硬い物や先端の鋭利な物で操作すると、故障の原因になることがあります。



ワンポイント

本機はリモコン対応になっています。  
別売の 10 キーリモコンを販売店でお求めください。

## 2 初めてお使いになるときは

### 本機にプログラムを読み込ませるには

本機をお買い上げ後、初めてお使いになる場合には、地図ディスク（DVD-ROM）に収録されているプログラムを読み込ませます。

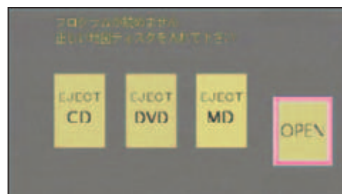
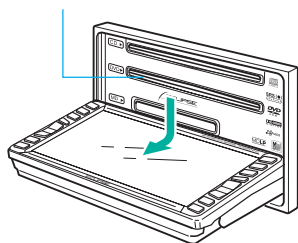
#### 1 エンジンキーを ON にします。



#### 2 OPEN にタッチします。

- ディスプレイ部が開き、差し込み口があらわれます。
- すでにディスクやMDが差し込まれているときは、差し込まれているディスクや MD のタッチスイッチにタッチしてください。

地図ディスク（DVD-ROM）  
差し込み口



**OPEN/TILT** を約 1 秒間“ピッ”と音がするまで押しても、ディスプレイ部を開くことができます。



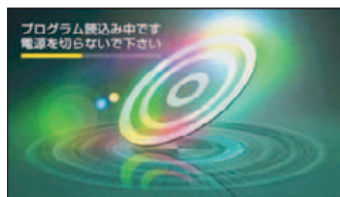
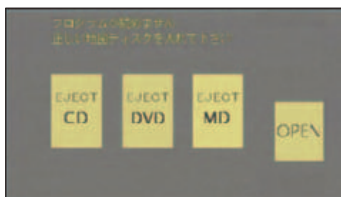
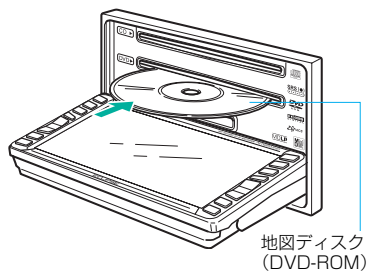
注意

- ディスクやMDが差し込まれていないときに、**CD** や **DVD**、**MD** にタッチしないでください。タッチした場合は、一度エンジンキーを OFF にしてから再度プログラムを読み込ませてください。
- コラム A/T 車など、ディスプレイ部を開いたときに、オートマチックチェンジレバーを操作する手とディスプレイ部が干渉する場合は、オートマチックチェンジレバーを操作しないでください。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください。そのまま放置しておくこと故障するおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。



### 3 差し込み口に地図ディスク (DVD-ROM) を差し込みます。

- ディスク差し込み後、ディスプレイ部が自動で閉じます。
- 地図ディスク (DVD-ROM) はラベル面を上にして差し込んでください。
- プログラムの読み込みが始まります。読み込み中は下記のように画面がかわります。



注意

- 地図ディスク (DVD-ROM) の差し込み口を間違えないでください。
- 地図ディスク (DVD-ROM) の差し込み途中に **OPEN/TILT** を押さないでください。
- プログラム読み込み中 (約 1 分間) は絶対にバッテリーターミナルをはずさないでください。また、地図が表示されるまでは本機およびエンジンキーの操作をしないでください。
- 地図が表示されてからは、地図データを読み込み中 (約 2 分間) ですので、スイッチなどを操作しないでください。また、バッテリーを交換したとき (バッテリーの ⊕ ターミナルを接続) は、エンジンキーを ON にすると、プログラムの読み込みが開始されます。

# 3 電源の入れ方・切り方

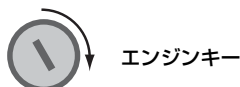
## 電源の入れ方・切り方について

本機は、車のエンジンをかけると自動的に TV・オーディオの電源が入り、ナビゲーションの画面※<sup>1</sup>、TV の画面※<sup>2</sup>、または DVD ビデオの画面※<sup>2</sup> を表示します。

エンジンを切ると電源も切れます。

※ 1…本機に地図ディスク (DVD-ROM) が差し込まれていないとナビゲーション画面は表示されません。地図ディスクの入れ方については 20 ページを参照してください。

※ 2…前回、TV、または DVD ビデオをご覧になっている途中でエンジンを切った場合は TV、または DVD ビデオの画面を表示します。



エンジンキー



〈オープニング画面〉



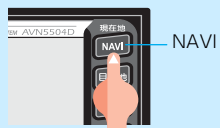
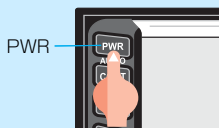
〈ナビゲーション画面〉





ワンポイント

- ナビゲーションの画面が表示されないときは、**NAVI** を押してください。
- オーディオ、または TV の電源が入らないときは、**PWR** を押してください。再度、**PWR** を押すとオーディオ、または TV の電源が切れます。



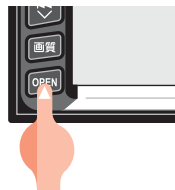
# 4 ディスクの出し入れ

## CD、DVD、MD の入れ方・出し方について

音楽をお聴きになるときは、音楽 CD、または MD を、DVD ビデオを再生するときは、DVD ビデオを、ナビゲーションをお使いになるときは地図 DVD-ROM を各差し込み口に入れてください。

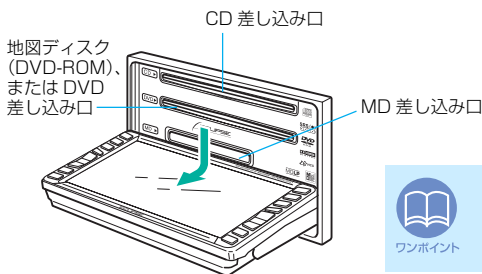
### 各ディスクの入れ方

1 **OPEN/TILT** を押します。



2 **OPEN**、**▲ DVD**、**▲ MD**、または **▲ CD** にタッチします。

- ディスプレイ部が開き各差し込み口があらわれます。



ワンポイント

**OPEN/TILT** を約 1 秒間“ピッ”と音がするまで押しても、ディスプレイ部を開くことができます。

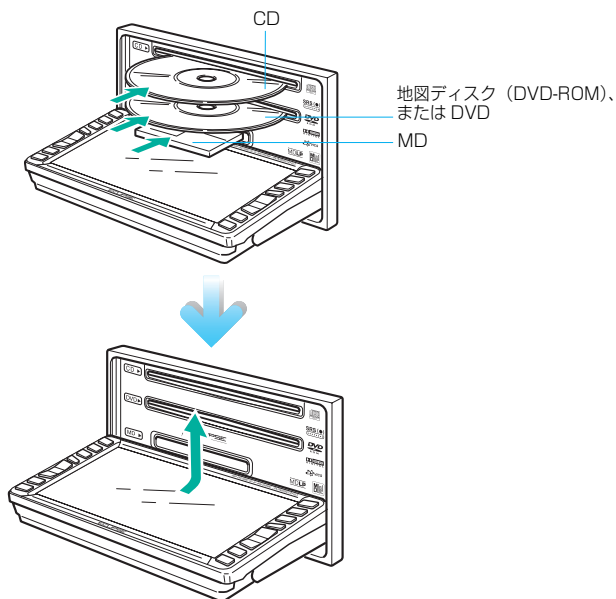


注意

- ディスプレイの開閉時にオートマチックチェンジレバー（“P”位置）もしくはシフトレバー（1・3・5・Ⓜ位置）やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーもしくはシフトレバーを“N”または“ニュートラル”位置にするか缶などを取り除いて開閉を行ってください。
- コラム A/T 車など、ディスプレイ部を開いたときに、オートマチックチェンジレバーを操作する手とディスプレイ部が干渉する場合は、オートマチックチェンジレバーを操作しないでください。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください。そのまま放置しておくと故障するおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。

### 3 差し込み口に希望のディスクを差し込みます。

- ディスク差し込み後、ディスプレイ部が自動で閉じます。



- 地図ディスク (DVD-ROM)、または DVD および CD はラベル面を上にして差し込んでください。
- 地図ディスク (DVD-ROM) を差し込んだときは、ナビゲーションの画面になります。
- DVD を差し込んだときは、ナビゲーションの画面になります。
- CD を差し込んだときは音楽 CD の再生が始まります。
- MD を差し込んだときは MD の再生が始まります。



注意

- DVD ビデオおよび地図ディスク (DVD-ROM) の差し込み口は同じですので、どちらか一方の使用になります。
- CD、DVD ビデオおよび地図 DVD-ROM の差し込み口を間違えないでください。
- 各ディスクの差し込み途中に **CLOSE**、または **OPEN/TILT** を押さないでください。
- 8cmCDを差し込むときはアダプターを使用しないでください。CDを取り出せなくなるおそれがあります。

## ディスクの出し入れ



ワンポイント

## ■ 地図ディスク (DVD-ROM) について

- DVD ナビゲーション専用ディスク以外は使用しないでください。(詳しくは、販売店にご相談ください。)
- 地図ディスクを扱うときは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にしてください。

## ■ DVDについて

- 右記のマークの付いた DVD ビデオディスクが再生できます。DVD-R/RW (DVD-Recordable/ReWritable)、DVD+R/RW (DVD+Recordable/ReWritable) は、ビデオモードで書き込まれたディスクのみ再生できます。ビデオレコーディング (VR) モードで書き込まれたディスクは再生できません。
- DVD ビデオディスクによっては一部の機能が使用できない場合があります。
- DVD ビデオディスクを扱うときは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にしてください。
- DVD-R/RW (DVD-Recordable/ReWritable)、DVD+R/RW (DVD+Recordable/ReWritable) は、記録状態やディスクの特性、傷、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できない場合があります。またファイナライズ処理されていない DVD-R/RW、DVD+R/RW は再生できません。



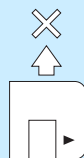
## ■ CDについて

- 右記のマークのついた音楽用 CD や CD-R (CD-Recordable)、CD-RW (CD-Recordable) が使用できます。(詳しくは「取扱説明書オーディオ編」-「ご使用になる前に」を参照してください。)
- 記憶部分に透明または半透明部分がある CD、C-thru Disc は、正常に出し入れや再生ができなくなるおそれがありますので使用しないでください。
- CD-R/RW は、記録状態やディスクの特性、キズ、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できない場合があります。またファイナライズ処理されていない CD-R/RW は再生できません。
- CD-TEXT機能は市販のCD-TEXT対応CDのみ対応しています。CD-RやCD-RWでは文字が正常に表示されない場合があります。
- CCCC (Copy Control CD) は正式な CD 規格に準拠していないため再生できない場合があります。
- スーパーオーディオ CD (SACD) は、ハイブリッドディスクの CD 層のみ再生できます。
- CD-EXTRA は音楽 CD として再生することができます。
- Mixed Mode CD のデータトラックの音声は再生されません。音楽トラックのみの再生となります。
- Video-CD は再生できません。



## ■ MDについて

- MDを入れるときは、MDの矢印を確認してから差し込んでください。
- MDの外周を指で触って「バリ」が無いことを確認してください。もし、バリがあったときは、取り除いてください。バリが付いたまま差し込むと作動不良や故障の原因になります。



## 各ディスクの出し方

- 1 **OPEN/TILT** を押します。



- 2 ● **▲ DVD**、**▲ MD**、または  
**▲ CD** にタッチします。  
(自動でディスクが押し出されます。)

- **OPEN** にタッチしたときは、取り出すディスクのタッチスイッチにタッチします。

ディスクが取り出せない場合（かみこみなど）は、**CLOSE** にタッチしてディスプレイ部を閉じてから **OPEN/TILT** を長押し（5 秒以上）してください。



- 3 取り出し後、**CLOSE** にタッチします。

**OPEN/TILT** を約 1 秒間“ピツ”と音がするまで押し続けてもディスプレイ部は閉じます。



注意

- ディスクを取り出す際、下記に注意してください。

< A / T 車 > ディスクを取り出す際、P レンジで干渉する場合は、N レンジに切り替えてから操作してください。（コラム A / T の場合は P または N レンジで操作してください。）

< M / T 車 > ディスクを取り出す際、1・3・5・Ⓡポジションで干渉する場合は、ニュートラルに切り替えてから操作してください。

- 各ディスクを取り出すとき、押し出された状態のままディスプレイ部を閉じないでください。傷つけるおそれがあります。
- ディスプレイ部を手で閉じないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- コラム A/T 車など、ディスプレイ部を開いたときに、オートマチックチェンジレバーを操作する手とディスプレイ部が干渉する場合は、オートマチックチェンジレバーを操作しないでください。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください。そのまま放置しておくで故障するおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、各ディスクを出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。

# 5 ディスプレイの角度調整

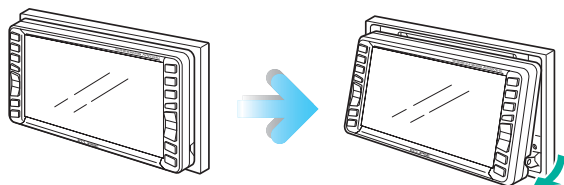
## ディスプレイを好みの角度に調整しよう

1 **OPEN/TILT** を押します。



2 **TILT** にタッチします。

- ディスプレイ部が斜め上方に1段階(5°)傾きます。
- スイッチにタッチすることにより1段階ずつ傾きます。
- 傾きが6段階(30°)のときにスイッチにタッチすると、ディスプレイ部がもとの状態(0°)にもどります。



3 調整後、**OPEN/TILT** を押します。



ワンポイント

- ディスプレイ部を傾けた状態でも、ディスプレイ部を開くことができます。ディスプレイ部を閉じると、元の傾いた状態にもどります。
- ディスプレイ部を傾けた状態でエンジンスイッチをOFFにすると、自動的に傾いていない状態になります。次にエンジンスイッチをACCまたはONにしたときは、元の傾いた状態にもどります。



注意

- ディスプレイ部の角度調整をするときは手などをはさまないよう注意してください。けがの原因や、ディスプレイ部の故障の原因になります。
- ディスプレイが TILT 状態のときに上部のすき間からディスクを差し込まないでください。本機およびディスクにキズがつくおそれがあります。
- ディスプレイ部の角度調整をする際、下記に注意してください。

< A / T車 > チルト位置を設定する際、P または R、N レンジで手などが干渉しないように設定しご使用ください。(走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。)

< M / T車 > チルト位置を設定する際、1・3・5・Ⓜポジションで手などが干渉しないように設定しご使用ください。(干渉する場合はチルト位置の設定をしないでください。)



# 6 本機のモードについて

## 各モードについて理解しよう

本機には大きく分けて「GPS ナビゲーション」・「インフォメーション (情報)」・「オーディオ・TV・DVD」の3つのモードがあります。

どのモードからでも、希望のモードに切り替えることができます。



	モード	主な機能
1	GPS ナビゲーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現在地の表示</li> <li>● 目的地の案内</li> <li>● 地点 (自宅・メモリ地点) の登録</li> </ul>
2	インフォメーション (情報)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● FM 多重放送の受信</li> <li>● メンテナンス機能</li> <li>● 電話帳機能</li> <li>● 施設情報の検索</li> </ul>
3	オーディオ (ラジオ・CD・MD・ TV・DVD・VTR)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● AM・FM 放送の受信</li> <li>● CD プレーヤーの操作</li> <li>● MD プレーヤーの操作</li> <li>● DVD プレーヤーの操作</li> <li>● TV 放送の受信</li> <li>● VTR 映像の表示</li> </ul>

# 7 本機の作動条件について

## 各機能の作動状態について

本機の機能は、次の条件（エンジンスイッチの位置）により、操作できる場合とできない場合があります。

○：操作できます ×：操作できません

各機能 \ エンジン スイッチ	OFF (LOCK)	ACC	ON 停車中	ON 走行中	ディスプレイが オープン状態
GPS ナビゲーション/ インフォメーション (情報)	×	○	○	走行中は安全上の 配慮などから、 操作できなくなる 機能があります	×
オーディオ	×	○	○	○	×
FM 多重放送 (FM 多重文字情報)	×	○	○	走行中はご使用に なれません (一部の番組は 操作できます)	×
TV	×	○	○	走行中は安全上の 配慮などから、音 声のみになります	×
DVD	×	○	○	走行中は安全上の 配慮などから、音 声のみになります	×
ディスクの出し入れ/ ディスプレイの角度調整	エンジン OFF 後はディスプレ イ部を閉じ ることができます	○	○	○	ディスプレイの 角度調整はでき ません

※ TV/DVD 画面は走行中、安全上の配慮などから音声のみになります。



ワンポイント

操作できないスイッチは、色がトーンダウンし、操作できません。また、走行中に操作できないスイッチを操作すると、画面に操作禁止メッセージが表示されます。

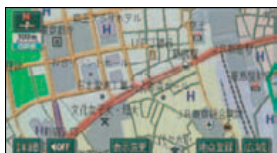
# 8 各モードの呼び出し

## 各モードを呼び出してみよう

次のスイッチを押すと各画面に切り替わります。

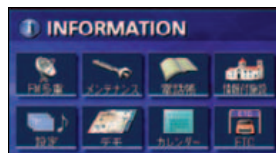
### ナビゲーション画面

**NAVI** を押します。



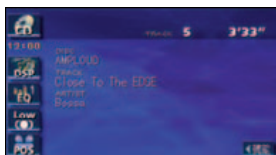
### インフォメーション (情報) 画面

**INFO** を押します。



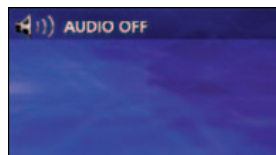
### オーディオ操作画面

**AUDIO CONT** を押します。(作動時)<sup>\*1</sup>



(CD プレーヤー作動時)

(OFF 画面)<sup>\*2</sup>



\*1：オーディオ、または TV・DVD 機能が作動しているときに表示します。オーディオ・TV の操作については「取扱説明書オーディオ編」を参照してください。

\*2：オーディオ、または TV・DVD の機能が OFF 状態時に表示されます。

### オンスクリーン表示について

ナビゲーション画面表示中や画面が消えているときにオーディオまたは TV・DVD を操作 (トラック選曲や周波数選局) すると、スクリーンが表示されます。スクリーン表示はしばらくすると自動で解除されます。

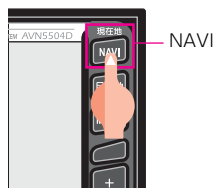


スクリーン表示

# 1 地図の操作

## 自分の車の位置を確認しよう

**NAVI** を押して自分の車の現在地周辺を表示しましょう。



### 自車位置マーク

現在地と車が向いている方向が表示されます。車の走行に合わせて自動的に自車位置マークと地図が動きます。

## 現在地画面の見方

### スケール表示

表示されている地図の縮尺が表示されます。

└──┘ の長さがこの場合は100mです。

### GPS マーク

人工衛星からの絶対位置情報が利用されているときに、緑色で表示されます。

**GPS** 4個以上受信したとき

**GPS** 3個受信したとき

**GPS** 測定不能なとき

### 方位マーク

地図の方向が表示されます。

### 現在地の地名

現在地で **NAVI** を押すと表示されます。

### 自車位置マーク



### タッチスイッチ

画面によって各機能のスイッチが表示されます。

## 地図を動かしてみよう（ワンタッチスクロール）

地図に直接タッチして地図を動かしましょう。



スクロール中

**地名表示**  
画面中心付近の地名が表示されます。




**カーソルマーク**  
地図にタッチすると画面中心にカーソルマークが表示されます。

### スクロール画面の見方

**地名表示**  
地図の移動後、カーソルの位置の地名が約6秒間、表示されます。



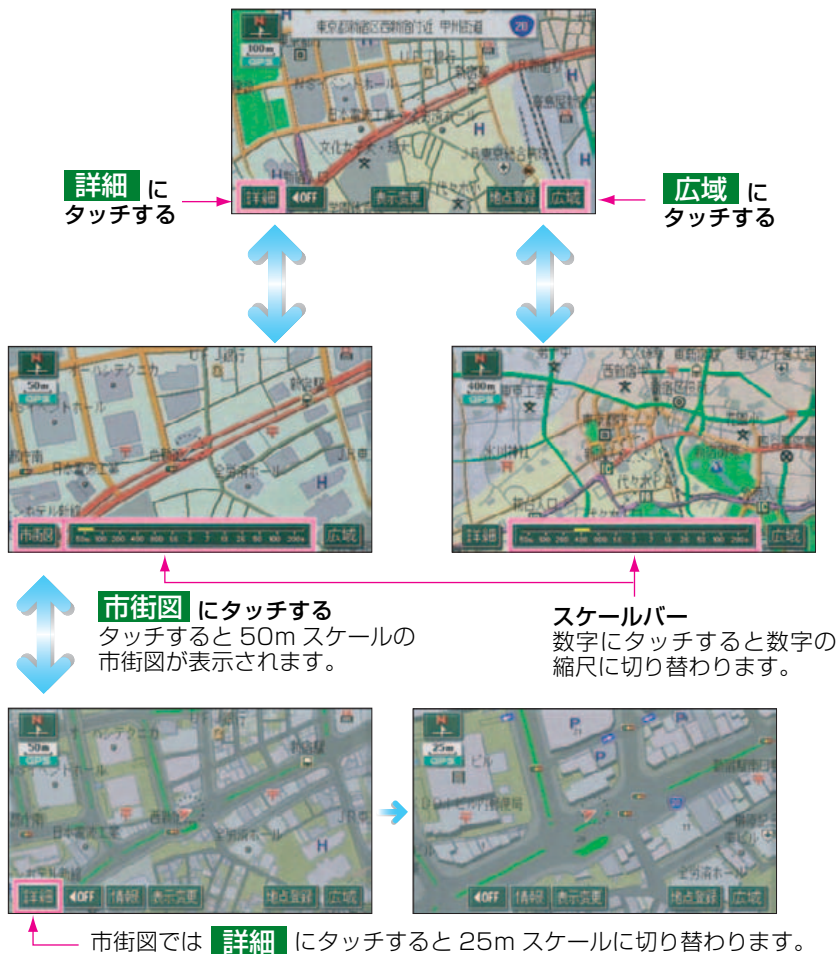
**直線距離表示**  
自車位置マークからカーソルマーク中心までの直線距離が表示されます。

**カーソルマーク**  
タッチし続けるとカーソルマークがに変わりスクロールが早くなります。

## 地図の操作

## 地図の縮尺を変えてみよう

タッチスイッチの **広域** にタッチすると、地図の縮尺が大きくなり広い範囲が表示されます。**詳細** にタッチすると地図の縮尺が小さくなり詳しい地図が表示されます。





**詳細**、**広域** にタッチするごとに 1 段階ずつ切り替わります。

**詳細**、**広域** を約 1 秒以上タッチし続けると、無段階\*に切り替わります。

(※市街図では切り替わりません)

## 地図の向きを変えてみよう

表示している地図の向きをノースアップ（つねに北が上になるような地図で表示されます）とヘディングアップ（車の進行方向が上になるような地図で表示されます）に切り替えることができます。

方位マーク（、または ）にタッチすると、地図の向きが切り替わります。

### ノースアップ表示

方位マーク表示



### ヘディングアップ表示

方位マーク表示

北を示します



## 地図の操作

## 地図の表示方法を変えてみよう

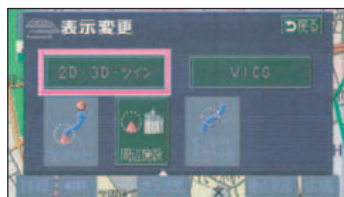
いろいろな状況に応じて地図の表示を変えることができます。  
地図の表示方法には下記の4種類があります。

<b>2D</b>	通常の地図（平面の地図）で表示されます
<b>2D ツイン</b>	画面を左右2つに分割した地図で表示されます
<b>3D</b>	上空から見ているような立体的な地図で表示されます
<b>3D ツイン</b>	画面を左右2つに分割して立体的な地図で表示されます

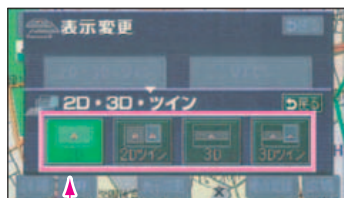
① **表示変更** にタッチします。



② **2D・3D・ツイン** をタッチします。



③ 希望の表示方法にタッチします。



表示している地図のタッチスイッチが明るくなっています。



### ■ 2D にタッチすると

通常の地図（平面の地図）で表示されます



### ■ 2Dツイン にタッチすると

画面を左右2つに分割した地図で表示されます



### ■ 3D にタッチすると

上空から見てのような立体的な地図で表示されます



### ■ 3Dツイン にタッチすると

画面を左右2つに分割して立体的な地図で表示されます



## 地図の操作

## 地図にいろいろな施設のマークを表示しよう

表示している地図にいろいろな施設のマーク（ランドマーク）を表示することができます。

1 **表示変更** にタッチします。

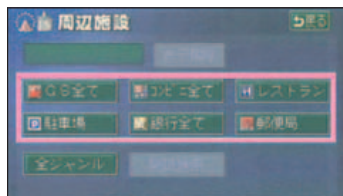


2 **周辺施設** にタッチします。



3 **表示する 施設名** にタッチします。

- 複数のランドマークや画面の6種類以外を表示することもできます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「施設の表示」を参照してください。



- 選んだ施設ランドマークが表示されます。



施設ランドマーク

## 2 場所の登録

### 自宅を登録しておこう

本機を使い始める前に自宅の場所を登録しておきましょう。  
自宅を登録しておくことで、ドライブ先から帰るとき簡単にルートを設定することができます。

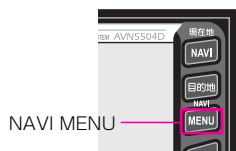
#### 自宅にいるときは



ワンポイント

**NAVI** を押して、自宅付近の地図を表示してから操作してください。

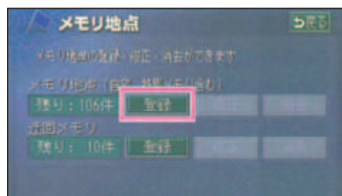
- 1 **NAVI MENU** を押して、メニュー画面を呼び出します。



- 2 **メモリ地点** にタッチします。



- 3 **登録** にタッチします。



- 4 **先程の地図**、または **現在地周辺** にタッチします。

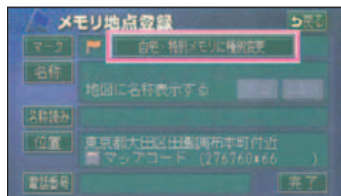


## 場所の登録

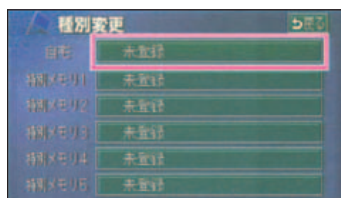
5 **セット** にタッチします。



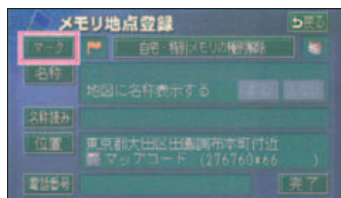
6 **自宅・特別メモリに種別変更** にタッチします。



7 自宅の **未登録** にタッチします。

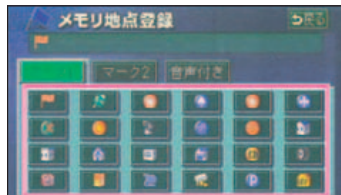


8 **マーク** にタッチします。

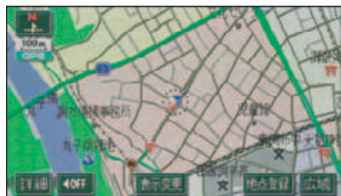
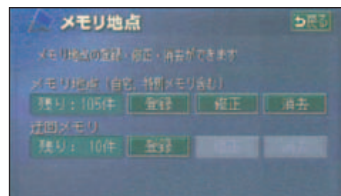
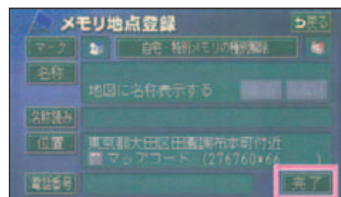


9 地図に登録するマークにタッチします。

- **マーク2**、**音声付き** にタッチすると、ちがうマークを選ぶことができます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「メモリ地点のマークを変更する」を参照してください。



10 **完了** にタッチします。

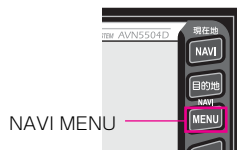


11 **NAVI** を押します。

- 現在地を表示します。

自宅以外にいるときは

1 **NAVI MENU** を押して、メニュー画面を呼び出します。

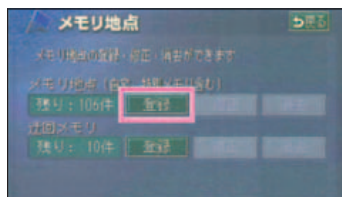


2 **メモリ地点** にタッチします。



## 場所の登録

3 **登録** にタッチします。

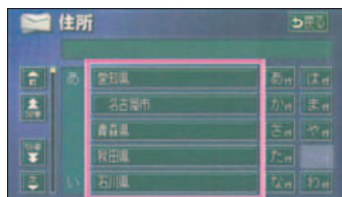


4 **住所** にタッチします。

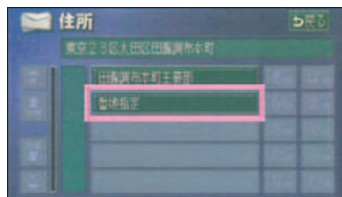


5 **都道府県**・**市区町村**・**町名**・**丁目(字)**の順にタッチします。

- ▲前、▼次、▲50音、▼50音、あ～わ にタッチすると、画面を切り替えることができます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」を参照してください。

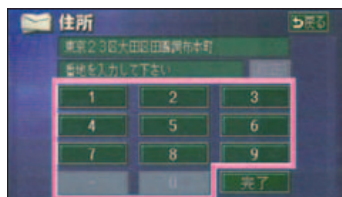


6 **丁目(字)**にタッチしたあと **番地指定** にタッチします。

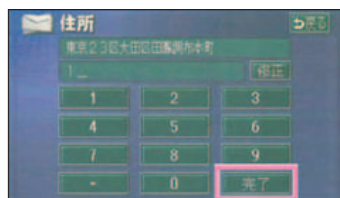


7 数字、または- (ハイフン) を1つずつタッチして入力します。

- 間違えたときは **修正** にタッチすると、1つずつ消去されます。



8 **完了** にタッチします。



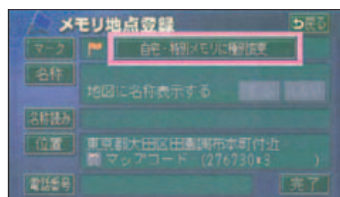
9 **↑** にタッチして自宅の位置に合わせます。



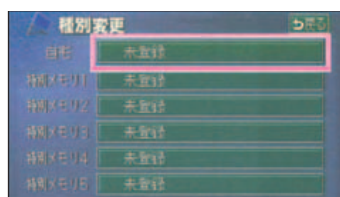
10 **セット** にタッチします。



11 **自宅・特別メモリに種別変更** にタッチします。

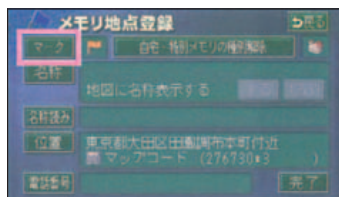


12 自宅の **未登録** にタッチします。



## 場所の登録

13 **マーク** にタッチします。

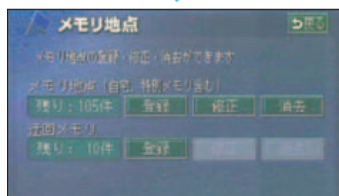
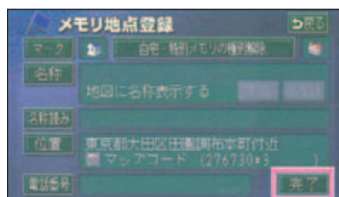


14 地図に登録するマークにタッチします。

- **マーク2**、**音声付き** にタッチすると、ちがうマークを選ぶことができます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「メモリ地点のマークを変更する」を参照してください。



15 **完了** にタッチします。




16 **NAVI** を押します。

- 現在地を表示します。





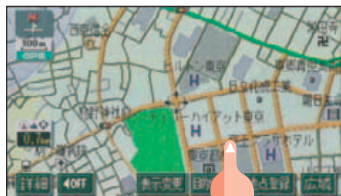
## お気に入りの場所を登録しよう

地図にお気に入りの場所を106カ所まで登録することができます。  
場所を登録すると地図に旗（）などのマークを表示することができます。




### 地図から登録するには

① 地図にタッチして  マークを登録する場所に移動します。

- 現在地を登録するときは地図を移動する必要はありません。



② **地点登録** にタッチします。

- 地図を移動していないときは 、移動したときは  の位置を  マークで登録します。



③ **NAVI** を押します。

- 現在地を表示します。

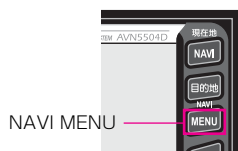


## 場所の登録

離れた場所を登録するには

■ 兵庫県、姫路市の姫路城を登録する

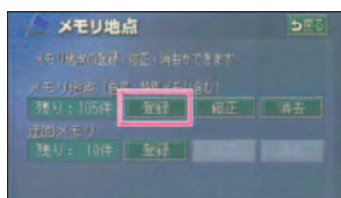
- 1 **NAVI MENU** を押して、メニュー画面を呼び出します。



- 2 **メモリ地点** にタッチします。



- 3 **登録** にタッチします。



- 4 **50音** にタッチします。



- 5 **ひ**、**め**、**し**、**ゝ**、**し**、**ゝ**、**よ**、**う** の順にタッチします。

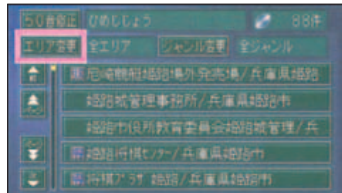


6 **完了** にタッチします。

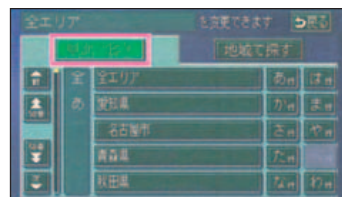
- 候補数が多いときは **エリア変更** や **ジャンル変更** から候補を絞り込んで探すことができます。



7 **エリア変更** にタッチします。

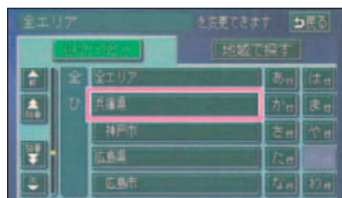


8 **県別で探す** にタッチします。



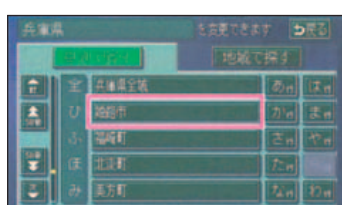
9 リストを切り替えて **兵庫県** にタッチします。

- ▲前、▼次、▲50音、▼50音、あ～わ にタッチすると、画面を切り替えることができます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」を参照してください。



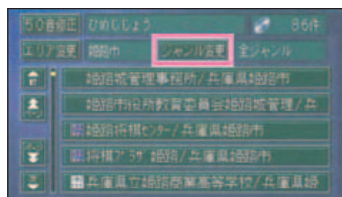
10 リストを切り替えて **姫路市** にタッチします。

- ▲前、▼次、▲50音、▼50音、あ～わ にタッチすると、画面を切り替えることができます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」を参照してください。



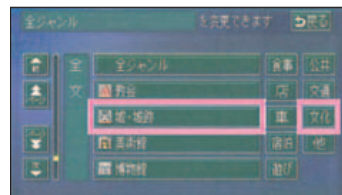
## 場所の登録

11 ジャンル変更 にタッチします。

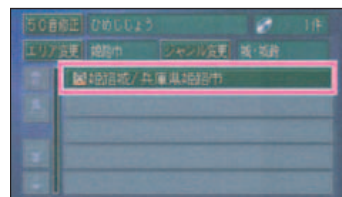


12 リストを切り替えて文化の 城・城跡 にタッチします。

- 文化 にタッチすると項目を切り替えることができます。



13 リストの 姫路城 にタッチします。

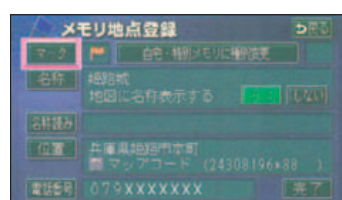


14 セット にタッチします。

- 上 にタッチすると地図を移動することができます。



15 マーク にタッチします。

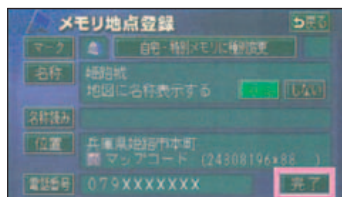


16 地図に登録するマークにタッチします。

- **マーク2**、**音声付き** にタッチすると、ちがうマークを選ぶことができます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「メモリ地点のマークを変更する」を参照してください。

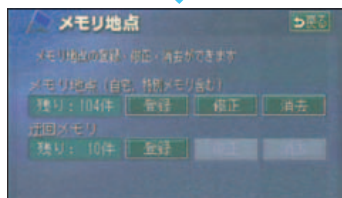


17 **完了** にタッチします。



18 **NAVI** を押します。

- 現在地を表示します。



# 3 ルート案内について

## ルート案内を開始するには

行き先を指定すると、自動的に行き先までの道順（ルート）を探索します。これが「**ルート探索**」です。ルート探索が終わったら、探されたルートを行き先までのルートに決めます。これが「**ルート設定**」といいます。ルートを設定してドライブを開始すると、行き先までのルートを音声や状況に応じた画面で案内します。

この音声や画面による誘導を「**ルート案内**」といいます。

### ルート探索(行き先を指定)

- ・ワンタッチで探す
- ・登録した場所から探す
- ・地図を呼び出して探す



### ルート設定

- ・行き先までの道のりを確認
- ・希望のルートを選択
- ・立ち寄り場所の追加



### ルート案内

- ・案内をスタート
- ・交差点等を案内
- ・高速道路等の料金・施設を案内



## 4 ルートの探索（行き先を指定）

### 行き先を決めてルート探索をしよう

行き先の情報を手がかりにして場所を探します。

- ① 地図を移動してすぐに探す場合……………「目的地セット」
- ② 自宅に帰る場合（自宅が登録されているとき）……………「自宅に帰る」
- ③ 行き先の施設ジャンル（駅・ゴルフ場・ホテルなど）がわかっている場合……………「施設」
- ④ 行き先の電話番号がわかっている場合……………「電話番号」

ほかにも名前から探す「50音」や郵便番号から探す「郵便番号」などもあります。（詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「地図の呼び出し方法」を参照してください。）



① 地図を移動したとき

③ 施設ジャンルから探すとき








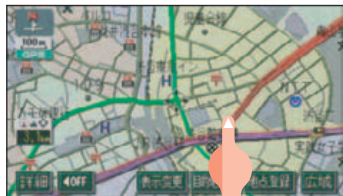
④ 電話番号から探すとき

② 自宅に帰るとき

## ルートの探索（行き先を指定）

## 地図を移動して探すには

- 1 地図にタッチして  マークを移動します。
- 2 **目的地セット** にタッチします。
- 3  にタッチして行き先の位置に合わせます。
- 4 **目的地セット** にタッチします。
  -  マークの位置に  マークが表示されず。
  - 現在地から  マークまでのルートが探索され全ルートが表示されます。



- 全ルートを表示



## 自宅に帰るには

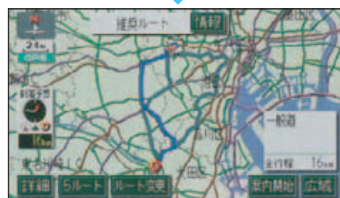
- 1 **目的地** を押します。



- 2 **自宅に帰る** にタッチします。



- 現在地から自宅までのルートが探索され全ルートが表示されます。



- 全ルートを表示

## ルートの探索（行き先を指定）

## 施設ジャンルから探すには

## ■ 東京都の上野動物園を探す

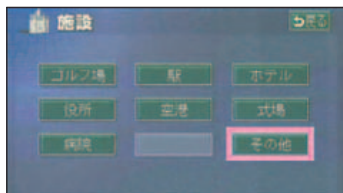
- 1 **目的地** を押します。



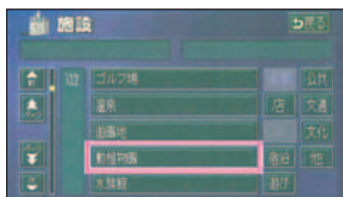
- 2 **施設** にタッチします。



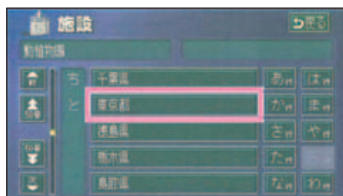
- 3 **その他** にタッチします。



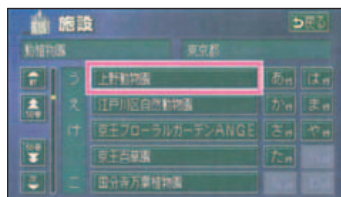
- 4 リストを切り替えて **動植物園** にタッチします。




- 5 リストを切り替えて **東京都** にタッチします。

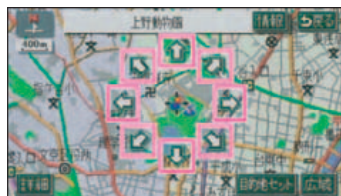


- 6 リストを切り替えて **上野動物園** にタッチします。



- 7  にタッチして地図を移動します。

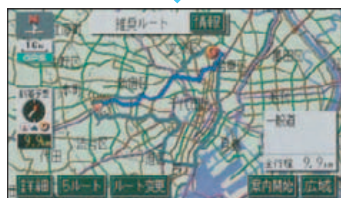
- 位置を移動しないときは、8 の手順を操作します。



- 8 **目的地セツト** にタッチします。



- 現在地から行き先までのルートが探索され全ルートが表示されます。



- 全ルートを表示

## ルートの探索（行き先を指定）

## 電話番号から探すには

1 **目的地** を押します。

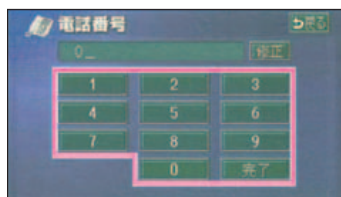


2 **電話番号** にタッチします。



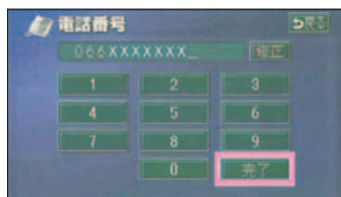
3 市外局番から **数字** を1番号ずつタッチして入力します。

- 間違えたときは **修正** にタッチして消去します。
- 市外局番と市内局番の入力のみときは、**完了** にタッチして、**6** の手順を操作します。
- 個人宅の電話番号を入力したときは、**10** の手順を操作します。（地図 DVD-ROM に収録されているときに限ります。）

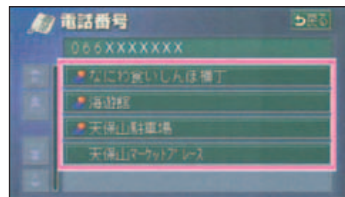


4 **完了** にタッチします。

- 入力した電話番号に該当する施設があるときは **12** の手順を操作します。
- 入力した電話番号に複数の施設が該当するときは **5** の手順を操作します。
- 入力した電話番号に該当する施設がないときは市外・市内局番に該当する地域の地図が表示され、**6** の手順を操作します。



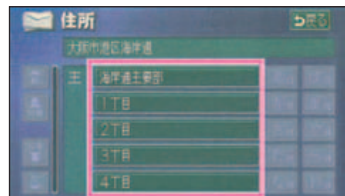
- 5 該当する **施設名** にタッチします。
- 施設の地図が表示され 12 の手順を操作します。



- 6 **住所一覧** にタッチします。



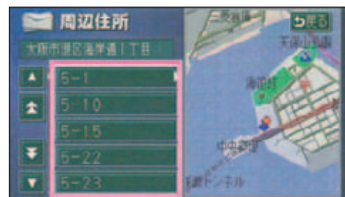
- 7 該当する **住所** にタッチします。
- 住所の地図が表示され 12 の手順を操作します。
  - 番地を入力して該当する番地がないときは 8 の手順を操作します。



- 8 **周辺住所** にタッチします。



- 9 該当する **番地** にタッチします。
- 番地の地図が表示され 12 の手順を操作します。



## ルートの探索（行き先を指定）

**10** 個人宅の名称（名字）を1文字ずつ  
タッチして入力します。

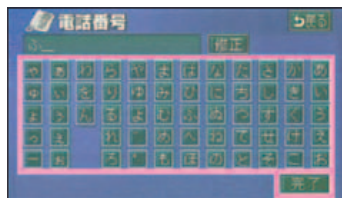
- 該当する個人宅がないときは、市外、市内局番に該当する地域の地図が表示され、**6**の手順を操作します。

**11** **完了** にタッチします。

- 個人宅の地図が表示され、**12**の手順を操作します。

**12** **目的地セット** にタッチします。

- 現在地から行き先までのルートが表示されます。



- 全ルートを表示

# 5 ルートの設定

## 希望のルートを設定しよう

行き先を決定すると、現在地から行き先までの推奨するルートを探索して画面に表示します。

画面には行き先までの道を色塗りして、到着予想時間や料金、距離などが表示されます。これを**全ルート図表示**といいます。

全ルート図表示からはルートの道のりを確認したり、ほかのルートを選んだり、ルートの途中に立ち寄り場所を追加することもできます。



### ■ 表示について

①	インターチェンジ (IC) 名称表示	有料道路を通るときは、インターチェンジ (IC) の入口 (下) と出口 (上) の名称が表示されます。
②	有料道路距離表示	通る有料道路の距離が表示されます。
③	料金案内	通る有料道路の料金が表示されます。
④	距離表示	行き先 (複数のときは最終目的地) までの距離が表示されます。
⑤	IC マーク	有料道路を通るときは、インターチェンジ (IC) の入口と出口の位置に表示されます。
⑥	到着予想時刻表示	行き先への到着予想時刻が表示されます。
⑦	残距離表示	行き先 (ルート) までの残りの距離が表示されます。

## ルートの設定

## ■ タッチスイッチについて

①	<b>5ルート</b>	ほかのルートを表示させ、選ぶことができます。(58ページ参照)
②	<b>ルート変更</b>	表示されているルートを変更することができます。また、行き先を追加したり、インターチェンジ (IC) を変更することができます。(詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「探索ルートの変更」を参照してください。)
③	<b>通過道路指定</b>	地図にタッチすると表示されます。 <b>通過道路指定</b> にタッチすると通過道路が指定できます。(詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「通過道路の指定」を参照してください。)
④	<b>案内開始</b> (案内開始後は、 <b>案内に戻る</b> )	案内を開始することができます。
⑤	<b>情報</b>	ルートの道のり (案内道路情報) を表示させることができます。(次ページ参照)
⑥	<b>インターチェンジ (IC) 名称</b>	インターチェンジ (IC) の名称にタッチすると、インターチェンジ (IC) を変更することができます。(詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「乗降インターチェンジ (IC) の指定」を参照してください。)
⑦	<b>残距離表示</b>	行き先が2カ所以上あるときは、残距離表示にタッチすると、表示される行き先を切り替えることができます。(詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「残距離表示の切り替え」を参照してください。)



ワンポイント

- 探索されるルートは目的地周辺までの参考ルートです。必ずしも最短ルート・早く行けるルート・渋滞していないルートではありません。
- 料金は設定したお車の車両寸法など (79ページ参照) から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 高速道路上に目的地を設定したとき、および高速道路走行中にルートを変更したときは、料金案内は行いません。



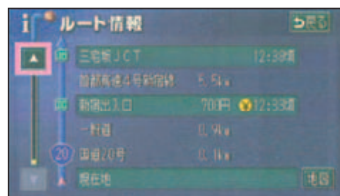
## ルートの道のりを確認しよう

1 全ルート図表示で、**情報** にタッチします。

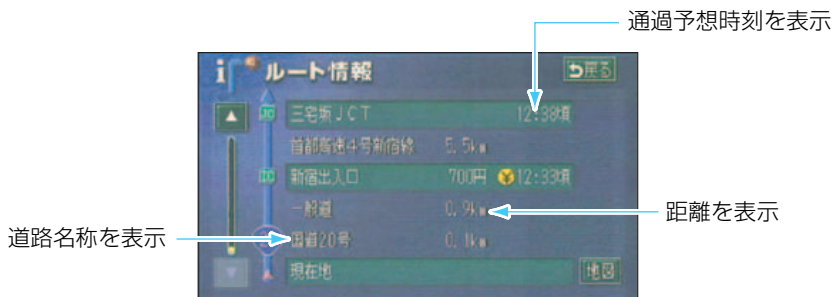


2 ▲ (または ▼) にタッチします。

- 道路の種別の変わり目などで道のりの情報を分割して表示します。
- **地図** にタッチするとその場所の地図を表示します。



## ルート情報画面の見方



## ルートの設定

## ほかのルートを選んでみよう

推奨ルート以外に有料道路優先ルート、一般道優先ルート、距離優先ルート、別ルートの合計 5 ルートを同時に表示して選ぶことができます。

1 全ルート図表示で、**5ルート** にタッチします。

- 5つのルートを色分けして表示します。



2 **全行程一覧表** にタッチします。

- **ルート名称** にタッチすると選んだルートの全ルート図を表示します。



3 希望の **ルート名称** にタッチします。

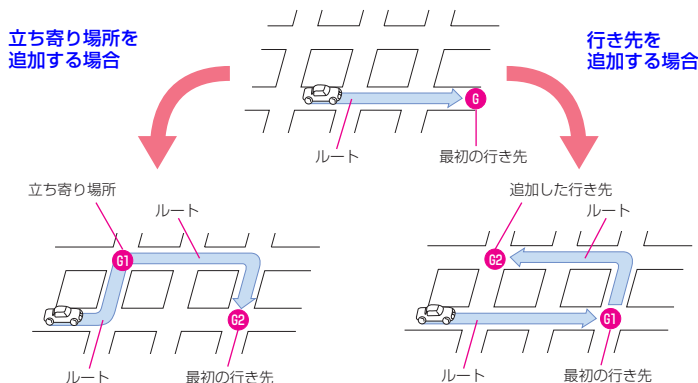
- 選んだルートの全ルート図を表示します。

全行程一覧表				
ルート名称	全行程	有料道路	料金	所要時間
推奨	565k	562k	12300円	7時間16分
有料優先	565k	562k	12300円	7時間16分
一般優先	542k	0	0円	13時間04分
距離優先	497k	169k	4650円以上	13時間17分
別ルート	557k	551k	12200円	7時間11分



## ルートの途中に立ち寄り場所を追加してみよう

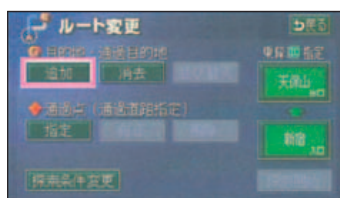
例えば、友人を迎えに行ってから行き先に行くときや、最初に決めた行き先の次に行き先を追加するなど、前もってルートを変更することができます。



- 1 全ルート図表示で **ルート変更** にタッチします。



- 2 目的地・通過目的地の **追加** にタッチします。



- 3 立ち寄り場所や追加する行き先の探す方法にタッチします。

- 行き先の探す方法については「取扱説明書ナビゲーション編」-「地図の呼び出し方法」を参照してください。



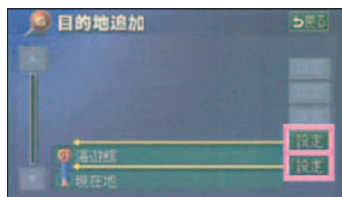
## ルートの設定

4 呼び出した地図で **目的地セット** にタッチします。

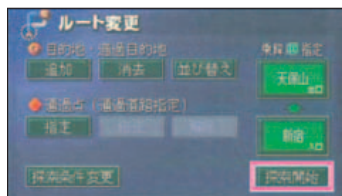


5 追加する区間の **設定** にタッチします。

- 現在地から行き先までの間に設定すると立ち寄り場所になります。
- 行き先の次に設定すると次の行き先になります。
- 立ち寄り場所や追加の行き先は最大 5 カ所まで設定できますので、2～5 の手順の操作を繰り返してください。



6 **探索開始** にタッチします。



- ルートを変更した全ルート図が表示されます。



- 全ルートを表示

# 6 ルート案内

## ルートの案内について

車をスタートさせると、車の動きに合わせて交差点・車線情報・道路形状・料金・高速道路情報などを設定された案内ポイントごとに画面を切り替えていきます。また、案内ポイントごとに音声でもわかりやすく案内します。

### ルート案内中の現在地画面

走行する道路によって案内ポイントごとにいろいろな画面で案内します。

#### 交差点の案内

現在地



分岐しない交差点に  
近づくとき…



交差点の 700m 手前になると…

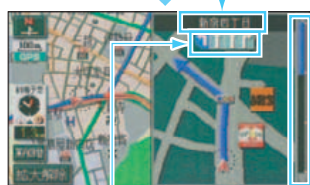
レーンリスト




① 分岐する交差点までに交差点の名称と車線のレーンを案内します  
(車線のレーン情報があるときに限ります。)

交差点の 300m 手前になると…

交差点拡大図



①	<b>レーン (車線) 表示</b>	通過・分岐する交差点の車線が表示されます。
②	<b>交差点名称表示</b>	通過・分岐する交差点の名称が表示されます。
③	<b>残距離表示</b>	交差点までの距離が表示されます。 (交差点に近づくとともに  が短くなります。)


## ルート案内

## 高速道路の案内

高速道路を  
走行中

分岐の案内

インターチェンジや  
ジャンクションの1km  
手前になると…

① 道路名称表示	走行中の道路名称が表示されます。
② 施設名称表示	施設（SA・PA・IC）の名称が表示されます。
③ 距離表示	現在地からの距離が表示されます。
④ 通過予想時刻表示	選んだ施設（SA・PA・IC）の通過予想時刻が表示されます。
⑤ VICS マーク・表示	VICS 情報が受信されたとき、表示されます。（VICS マーク・表示については、77、78 ページを参照してください。）
⑥ 設備マーク表示	選んだ施設（サービスエリア・パーキングエリア）にある設備が最大7つまで表示されます。（設備が多い場合、表示されないマークもあります。）
⑦ 分岐点名称表示	インターチェンジの出口、またはジャンクションの方面名称が表示されます。
⑧ 残距離表示	分岐点までの距離が表示されます。（分岐点が近づくとともに  が短くなります。）

## 案内画面の操作について



▼・▲、または **施設名** にタッチすると、選ばれる施設が切り替わります。

料金所や道路形状情報の案内

現在地画面



道路形状の  
情報があると…



②



料金所に近づくくと…



①	道路 形状 表示	踏切		の警告マークが表示されます。
		急カーブ		
		合流道路		
②	料金表示	使用する有料道路の料金が表示されます。		

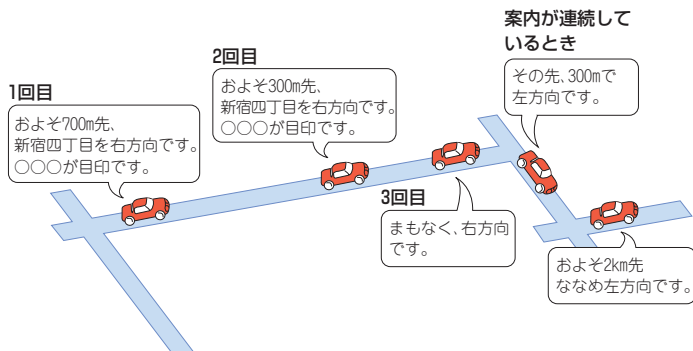
## ルート案内

### 音声によるルートのご案内

ルートの案内中は、道路の状況や車の速度に応じて、案内ポイントまでの距離などを音声でわかりやすく案内します。

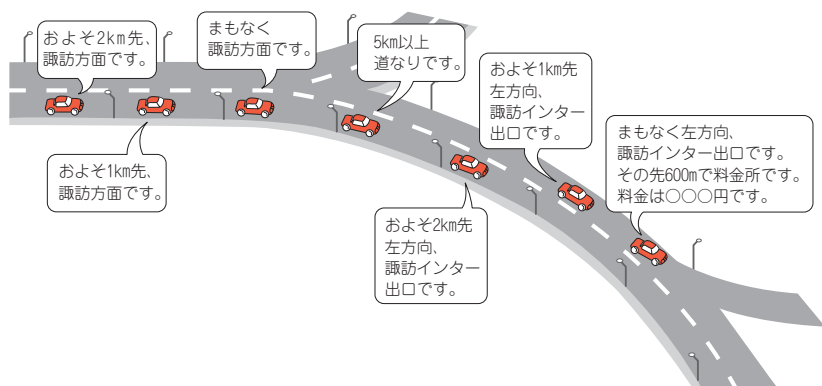
#### ■ 一般道路を走行しているとき

車の速度に合わせ、交差点名や残りの距離、方向および目印（4種類）を最大3回までその状況にあわせて、音声で案内します。



#### ■ 高速道路を走行しているとき

インターチェンジやジャンクションのおよそ2km手前になると、音声で進行方向や方面を案内します。また、出口の料金所では料金と進行方向を音声で案内します。





## ルート案内に沿って車をスタートしよう

- 1 全ルート図表示で、**案内開始** にタッチします。
- 現在地の画面が表示され、「○○○○実際の交通規制にしたがって走行してください。」の音声案内されます。



- 2 運転を開始してください。



ワンポイント

### ルートから外れてしまったら

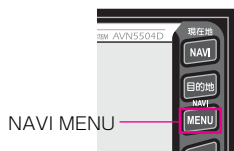
ルートから外れてしまっても、自動的に案内中のルートに戻るよう修正されます。  
(自動再探索機能)  
詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「自動再探索(ハイパーリルート)」を参照してください。

## ルート案内

## 案内を途中で中止・再開しよう

案内を途中で中止したり、中止した案内を再開することができます。

- 1 **NAVI MENU** を押して、メニュー画面を呼び出します。




## ■ 案内を中止する

- 2 **案内中止** にタッチします。

- 案内が中止されます。



- 地図のルートが消えます。(行き先の  マークは消えません。)



## ■ 案内を再開する

- 2 案内が中止のときは **案内再開** にタッチします。



- 案内が再開されます。



- 地図にルートが再び表示されます。



## 行き先を消去しよう

設定した行き先を消去することができます。また、ルート通りに行き先に着いても設定した  マークは消えませんが、下記の操作で消去してください。(ただし、新しく行き先を設定すると、前の  マークは消去されます。)

- 1 **目的地** を押します。



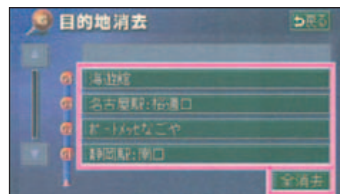
- 2 **目的地消去** にタッチします。

- 行き先が1つのときは **4** の手順を操作します。



- 3 消去する行き先の名称にタッチします。

- 全てを消去するときには **全消去** にタッチします。



- 4 **はい** にタッチします。

- 行き先を全て消去したときは、現在地を表示します。

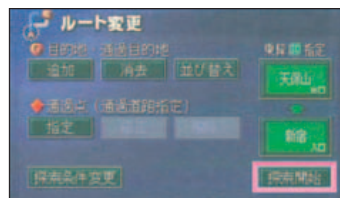


- 5 **探索開始** にタッチします。

- 行き先が残っているときは、残った行き先の全ルート図を表示します。

- 6 **NAVI** を押します。

- 現在地を表示します。



# 7 インフォメーション（情報）機能の操作

## インフォメーション（情報）機能进行操作しよう

インフォメーション（情報）機能には、いろいろな便利な機能があります。例えば、施設の詳細な情報を表示したり、お車のメンテナンス情報を設定することができます。

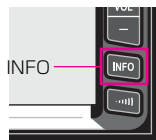
ここでは、「情報付き施設」の操作を説明します。

ほかの機能については「取扱説明書ナビゲーション編」-「インフォメーション（情報）機能」を参照してください。

### 情報付き施設を操作するには

#### ■ 兵庫県の姫路城の詳細な情報を表示する

- 1 **INFO** を押して、インフォメーション（情報）画面を呼び出します。

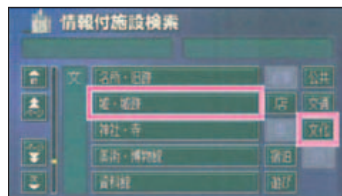


- 2 **情報付施設** にタッチします。



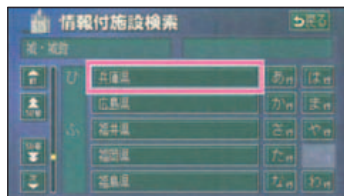
- 3 **城・城跡** にタッチします。

- **文化** にタッチすると項目を切り替えることができます。



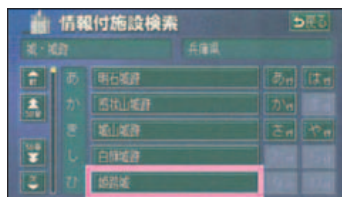
- 4 **兵庫県** にタッチします。

- **▲前**、**▼次**、**▲50音**、**▼50音**、**あ**～**わ** にタッチすると、画面を切り替えることができます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」を参照してください。



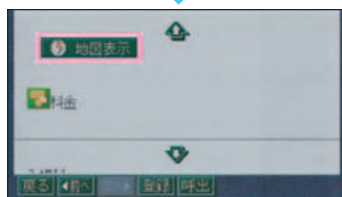
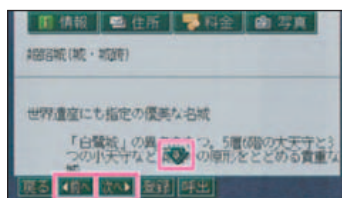
5 **姫路城** にタッチします。

- ▲前、▼次、▲50音、▼50音、あ～わ にタッチすると、画面を切り替えることができます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」を参照してください。



6 **↓** (または **↑**) にタッチして画面を移動します。

- ◀前へ、または 次へ▶ にタッチしても切り替えられます。
- 登録 にタッチすると、表示中のページを登録できます。
- 地図表示 にタッチすると地図が表示されます。



ワンポイント

地図画面からは **目的地セット** にタッチすると、行き先に設定できます。また、**地点登録** にタッチすると、その場所をメモリ地点に登録することができます。

# 8 VICS 機能の操作

## 渋滞情報を確認するには（VICS 機能）

突然の渋滞や事故、道路工事などで道路が混雑している場所や通行止めの位置などを確認することができます。

さらに混雑・渋滞を矢印で色分けして表示するので、ひとめで把握することができます。これが VICS 機能です。

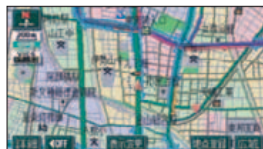
VICS 機能の表示には、「文字表示」、「図形表示」、「地図表示」があります。



文字表示



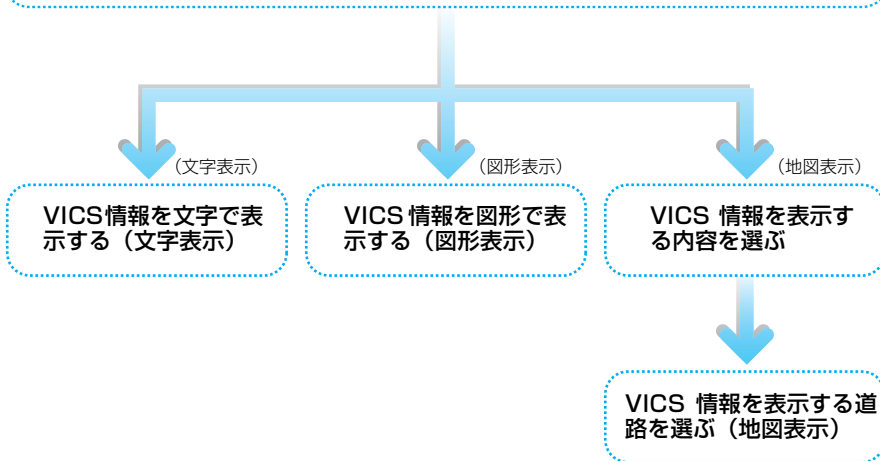
図形表示



地図表示

VICS 機能を表示するには次の手順で操作してください。

VICS 放送局の周波数に合わせる※

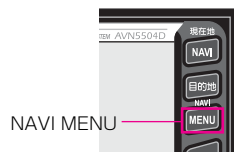


※ VICS 機能はオーディオが OFF のときは使用できません。

放送局については「取扱説明書ナビゲーション編」-「VICS 提供放送局の選択」を参照してください。

## VICS の周波数を合わせよう

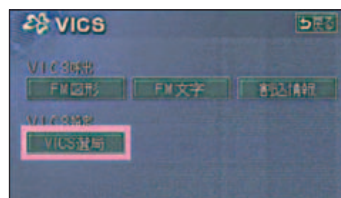
- 1 **NAVI MENU** を押して、メニュー画面を呼び出します。



- 2 **VICS** にタッチします。



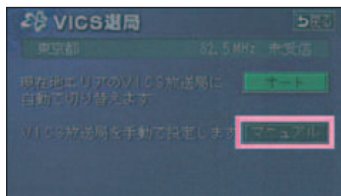
- 3 **VICS選局** にタッチします。



### ■ 手動（マニュアル）で合わせる

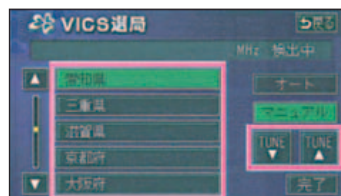
※初期状態では **オート** に設定されています。

- 4 **マニュアル** にタッチします。



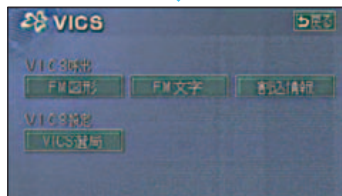
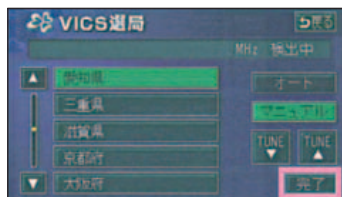
- 5 エリアから選ぶときは **都道府県** にタッチします。  
周波数から選ぶときは **TUNE**▼、または **TUNE**▲ にタッチします。

- 受信すると『受信中』を表示します。

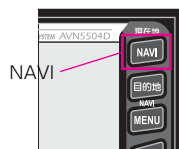


## VICS 機能の操作

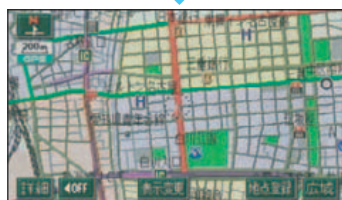
6 **完了** にタッチします。



7 **NAVI** を押します。



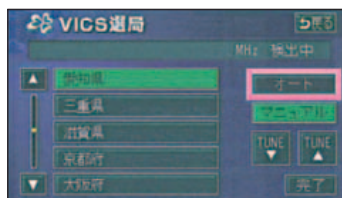
- 現在地を表示します。



### ■ 自動（オート）で合わせる

4 **オート** にタッチします。

- 通常は **オート** で使用できます。
- 受信すると『受信中』を表示します。



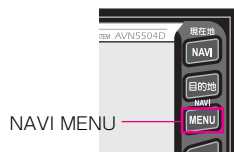
5 **NAVI** を押します。

- 現在地を表示します。



## 文字・図形情報を表示しよう

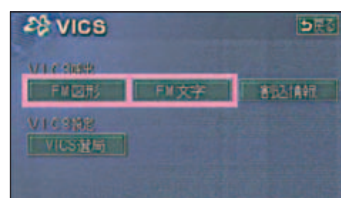
- 1 **NAVI MENU** を押して、メニュー画面を呼び出します。



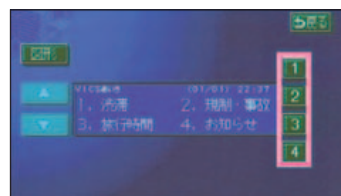
- 2 **VICS** にタッチします。



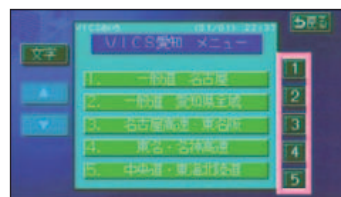
- 3 **FM文字**、または **FM図形** にタッチします。



- 4 表示する番号にタッチします。



●文字情報のとき

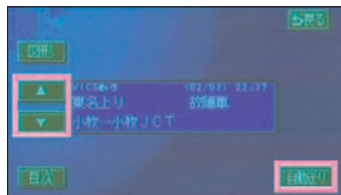


●図形情報のとき

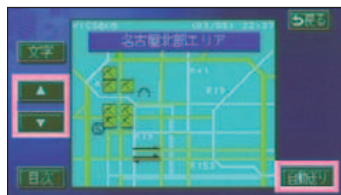
## VICS 機能の操作

5 ▲・▼、または **自動送り** にタッチして表示を切り替えます。

- 文字情報のとき、図形情報に切り替えるときは **図形** にタッチします。
- 図形情報のとき、文字情報に切り替えるときは **文字** にタッチします。



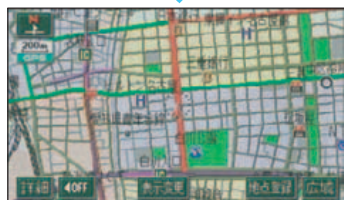
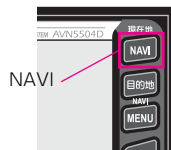
● 文字情報のとき



● 図形情報のとき

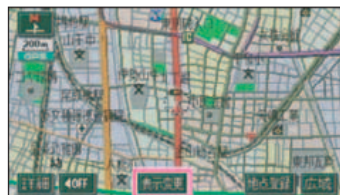
6 **NAVI** を押します。

- 現在地を表示します。



## 地図に VICS 情報を表示しよう

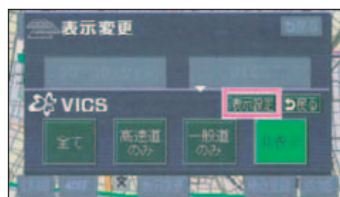
1 **表示変更** にタッチします。



2 **VICS** にタッチします。

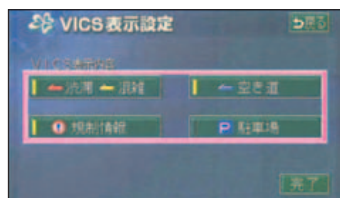


3 **表示設定** にタッチします。



4 表示する内容にタッチします。

- 渋滞・混雑** …渋滞・混雑情報の表示
- 空き道** …空いている情報の表示
- 規制情報** …事象・規制情報の表示
- 駐車場** …駐車場情報の表示

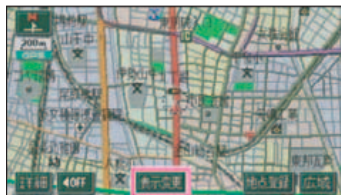


5 **完了** にタッチします。

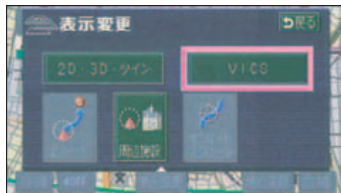


## VICS 機能の操作

6 **表示変更** にタッチします。

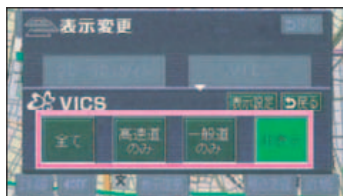


7 **VICS** にタッチします。



8 表示する道路の種類にタッチします。

- **非表示** にタッチするとVICS情報は表示されません。



- VICS 情報を表示すると、道路の色が変わります。






## VICS 画面の見方について

**駐車場、SA・PA 情報**  
駐車場やサービスエリア  
の情報が表示されます



**タイムスタンプ**  
VICS情報を受信した時  
刻が表示されます

-  VICS 情報を受信中のとき
-  VICS 情報を未受信のとき
-  オーディオが OFF のとき

**渋滞情報**

**渋滞情報**

赤色…渋滞

橙色…混雑

水色…空いている道

**先頭**



## VICS 機能の操作

## 地図に表示される VICS 表示マークについて

VICS 情報の中で使用されるマークの代表的な例を示します。

表示	情報内容
	事故
	故障車
	路上障害
	注意
	注意
	工事
	火災
	雨
	凍結
	雪
	作業
	通行止め
	右折禁止
	左折禁止
	直進禁止
	片側交互通行
	チェーン規制
	進入禁止

表示	情報内容
	駐車場 空
	駐車場 満
	駐車場 混雑
	駐車場 不明
	駐車場 閉鎖
	対面通行
	車線規制
	徐行
	入り口閉鎖
	大型通行止め
	入り口規制
	出口規制
	速度規制 30 km/h
	SA PA 情報 空
	SA PA 情報 満
	SA PA 情報 混雑
	SA PA 情報 不明
	イベント

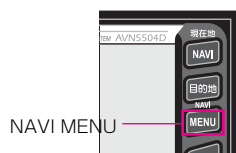
- ・表示されるマークは実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つのマークで表示することがあります。
- ・凡例の色は印刷インクの関係で、実際の色とは異なって見えることがあります。

# 9 その他の設定

## お車の情報 (ナンバープレートの分類、車両寸法) を登録しよう

お車のナンバープレートの分類や車両寸法を登録しておくと同案内時の料金の計算や、施設周辺の駐車場を探すときの基準となります。(行き先を指定しているときは、お車の情報を登録できません。)

- 1 **NAVI MENU** を押して、メニュー画面を呼び出します。

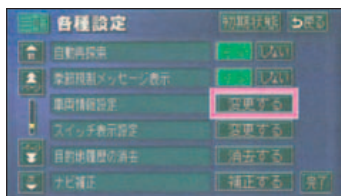


- 2 **各種設定** にタッチします。

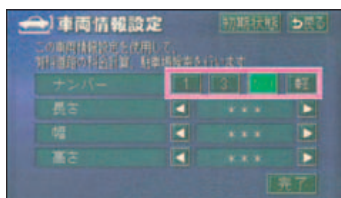


- 3 車両情報設定の **変更する** にタッチします。

- 行き先が設定されていると、タッチできません。

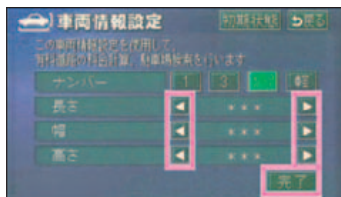


- 4 ナンバープレートの分類 ( **1** ・ **3** ・ **5・7** ・ **軽** ) にタッチします。



- 5 車両寸法の **◀** ・ **▶** にタッチして、入力します。

- 6 入力後、**完了** にタッチします。



- 7 **NAVI** を押します。

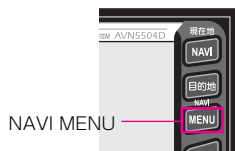
- 現在地を表示します。

## その他の設定

## ナビゲーションの画面に時計を表示するには

GPS 時計を地図画面に表示することができます。

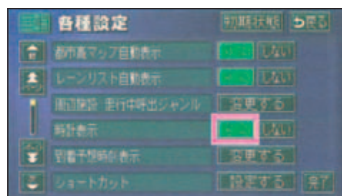
- 1 **NAVI MENU** を押して、メニュー画面を呼び出します。



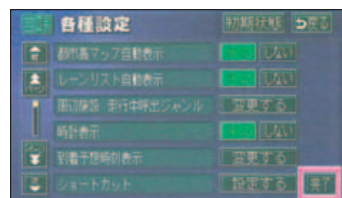
- 2 **各種設定** にタッチします。



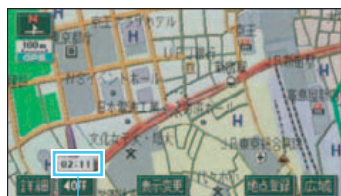
- 3 時計表示の **する** にタッチします。



- 4 **完了** にタッチします。



- 画面の下に時計が表示されます。



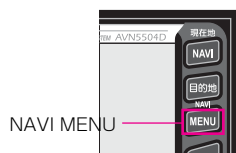
時計表示



## ナビゲーションの音量を調整しよう

操作の手引きを説明する音声やルートの案内中に聞こえる音声の音量を調整することができます。

- 1 **NAVI MENU** を押して、メニュー画面を呼び出します。

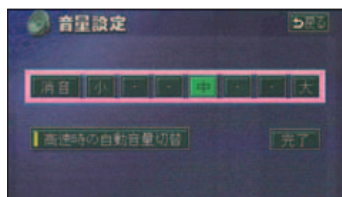


- 2 **音量設定** にタッチします。

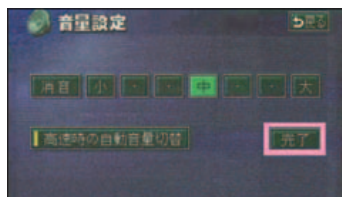


- 3 希望の **小** ~ **大** にタッチします。

- **消音** にタッチすると、音声案内などが聞こえなくなります。



- 4 **完了** にタッチします。



ワンポイント

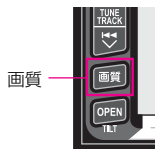
パネルスイッチで音量の調整（ラジオの音量調整など）をしても、ナビゲーションの音量は変わりません。上記の手順で、お好みの音量に調整してください。

## その他の設定

## ナビゲーションの画面を消すには

ナビゲーションを使わないときなどに地図画面を表示しなくすることができます。

- 1 **画質** を押して、画質調整画面を呼び出します。



- 2 **画面消** にタッチします。

- 画質調整画面からはコントラストや明るさなどが調整できます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「画面の調整」を参照してください。



- 3 **NAVI** を押すと、ナビゲーションの画面にもどります。



## 現在地を補正するには

本機は基本的に、地図の自転車位置マーク $\triangle$ がずれても、しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。(場合によっては、数分程度かかることがあります。)

GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。

次のようなときは補正を行うことが必要です。

- タイヤを交換したとき…自動補正を行ってください。(距離の補正)

また、次のようなときも補正を行うことができます。

- 実際の現在地と異なる場所に自転車位置マーク $\triangle$ が表示されている(自転車位置マーク $\triangle$ がずれている)とき…自転車位置マーク $\triangle$ の位置と向いている方向を修正することができます。(現在地の修正)
- 走行中、地図の自転車位置マーク $\triangle$ の進み方と、実際の車の進み方が全く違っているとき…自転車位置マーク $\triangle$ の進み方を修正することができます。(距離の補正)

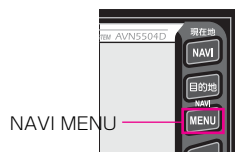
### 現在地の修正



ワンポイント

800m スケール図以下の詳細な地図で補正することができます。

- 1 **NAVI MENU** を押して、メニュー画面を呼び出します。

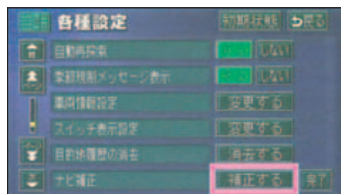


- 2 **各種設定** にタッチします。

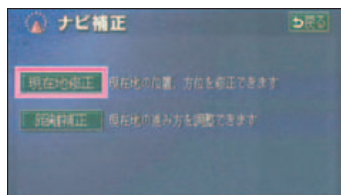


## その他の設定

- 3 ナビ補正の **補正する** にタッチします。



- 4 **現在地修正** にタッチします。



- 5 **🏠** にタッチして実際の現在地に地図を動かします。



- 6 **セット** にタッチします。



7 、または  にタッチして方向を設定します。

- 方向を反時計まわりに動かすときは 、時計まわりに動かすときは  にタッチします。

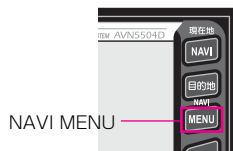
8 **セット** にタッチします。



## その他の設定

## 距離の修正

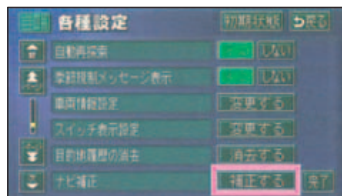
- 1 **NAVI MENU** を押して、メニュー画面を呼び出します。



- 2 **各種設定** にタッチします。

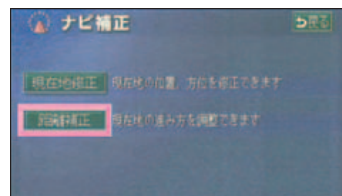


- 3 ナビ補正の **補正する** にタッチします。



- 4 **距離補正** にタッチします。

- 自動補正、または手動補正を行います。



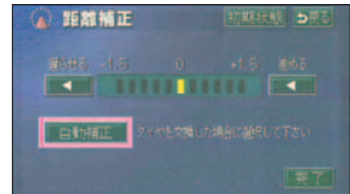
ワンポイント

初期設定は、自動補正モードになっており、走行することにより自動で補正されます。

## ■ 自動補正するとき

### 5 自動補正 にタッチします。

- 自動補正中はタッチスイッチの色が明るくなります。
- GPS 情報を利用しながら、しばらく走行すると、自動的に補正が終了し、タッチスイッチがもとにもどります。



ワンポイント

- 補正できないときは、販売店で点検を受けてください。
- 自動補正中は自車位置がずれることがあります。
- 自動補正が終了しても距離補正の学習機能を持っているため、自車位置マークの進み方が走行状態により、変化することがあります。
- 本機は、GPS と車速信号により、自動で距離の補正（自動補正）をしています。自動補正を上回る急激な変化（タイヤを新品に交換したり、本機を別のお車に取り付けたときなど）には、距離の補正が遅れることがあります。この場合は、GPS 電波の受信状態が良好な道路を約 10km 走行してください。

## ■ 手動補正するとき

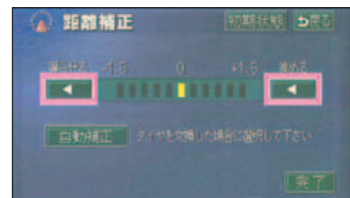


ワンポイント

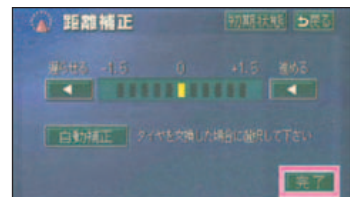
- 自動補正中は、手動補正をすることはできません。
- 初期状態 にタッチすると、手動補正の設定が初期設定の状態にもどります。

### 5 自車位置マークの進み方が実際の車の進み方より遅く進むときは ▶ (進める)、早く進むときは ◀ (遅らせる) にタッチします。

- 最も進めると ▶、最も遅らせると ◀ の色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。



### 6 完了 にタッチします。

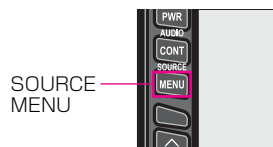


# 1 オーディオソースの切り替え

## オーディオのソースを切り替えよう

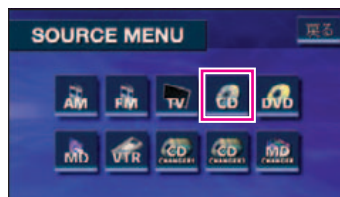
### CD ソースに切り替えるには

1 **SOURCE MENU** を押します。



2 **CD** にタッチします。

- 聞きたいソースにタッチすると、タッチしたソースがスクリーン表示されます。
- オンスクリーン表示は自動で消えます。(詳しくは27ページを参照してください。)



ワンポイント

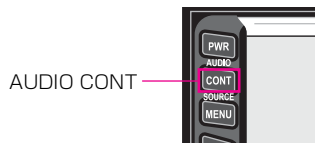
- CD や MD、DVD はディスクが差し込まれていないと切り替わりません。
- ディスクの入れ方については20ページを参照してください。



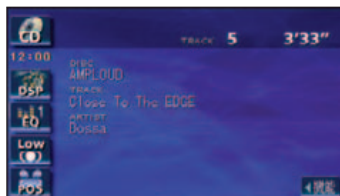
● オンスクリーン表示画面

### 操作画面を表示させるには

1 **AUDIO CONT** を押します。



- 操作画面が表示されます。
- 各ソースの操作画面は、90ページのように表示されます。



● CD 操作画面

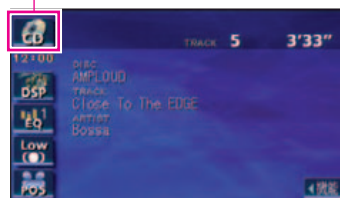


## 簡単にオーディオのソースを切り替える

オーディオ・TV・DVD・VTR 操作画面から簡単に SOURCE MENU 画面を表示することができます。

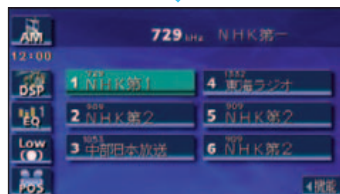
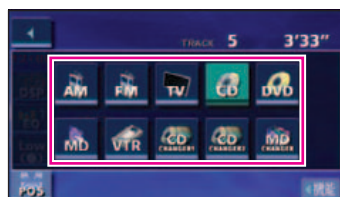
- 1 オーディオ・TV・DVD・VTR 操作画面で、SOURCE MENU 呼び出しスイッチにタッチします。

SOURCE MENU 呼び出しスイッチ



- 2 お好みのソーススイッチにタッチします。

- 切り替えたソースの操作画面が表示されます。
- ◀ にタッチすると、もとの操作画面にもどります。

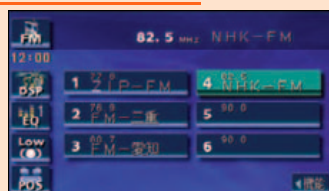


## オーディオソースの切り替え

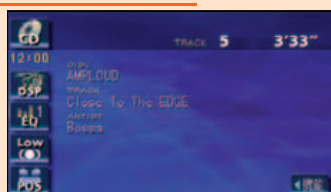
## ■ AM 操作画面



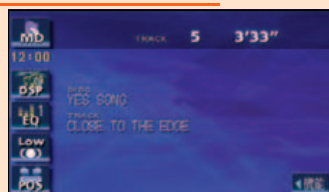
## ■ FM 操作画面



## ■ CD 操作画面



## ■ MD 操作画面



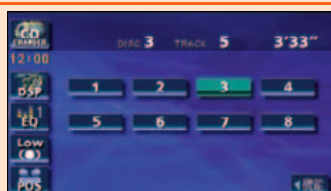
## ■ TV 操作画面



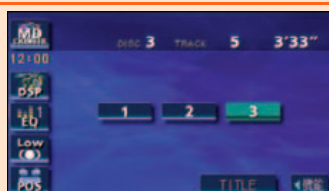
## ■ DVD 操作画面



## ■ CDチェンジャー操作画面 (別売)



## ■ MDチェンジャー操作画面 (別売)



オーディオの操作画面を表示後、自動でナビゲーション画面などに切り替えることができます。詳しくは、「取扱説明書オーディオ編」・「画面の調整・設定」を参照してください。

## 2 ラジオの操作

### ラジオを聞くには

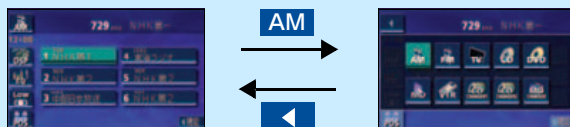
#### ソースをラジオにする

- 1 SOURCE MENU で、**AM**、または **FM** にタッチします。



ワンポイント

オーディオ操作画面や DVD/TV/VTR 設定画面を表示しているときは、下記の操作で、簡単にソースを切り替えることができます。



ソースのタッチスイッチにタッチすると、選んだソースに切り替わり、選んだソースの操作画面を表示します。

#### よく聞く放送局を記憶させる

- 1 **▲/▶▶**、**▼/◀◀** を押します。
  - 手動選局 軽く押すと、1 ステップずつ切り替わります。
  - 自動選局 "ピッ" と音がするまで押すと、自動で選局します。
- 2 プリセットスイッチを "ピーッ" と音がするまでタッチします。
  - プリセットスイッチにタッチすると、記憶させた放送局に切り替わります。



チューニングスイッチ



プリセットスイッチ

## ラジオの操作

## 自動で放送局を探して記憶させる

## ■ AUTOプリセット機能を使う

受信可能な放送局を探して、一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能です。必要が無くなれば、簡単にもとの記憶させていた放送局に切り替えることができます。

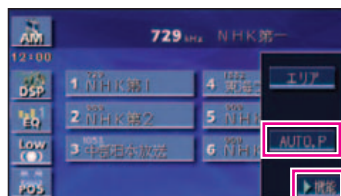
## ① ◀機能 にタッチします。

- 機能スイッチを表示します。



## ② AUTO.P を "ピーッ" と音がするまでタッチします。

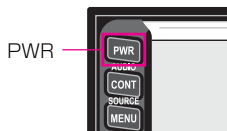
- もう一度、**AUTO.P** にタッチすると、もとの記憶されていた放送局に表示が切り替わります。
- ▶ **機能** にタッチすると、機能スイッチを収納します。
- 機能スイッチを表示している場合は、機能スイッチ以外のタッチスイッチ操作はできません。



## ラジオを止める

## ① PWR を押します。

- もう一度押すと、最後に受信していた放送局を再受信します。



# 3 CD プレーヤーの操作

## CD を聞くには

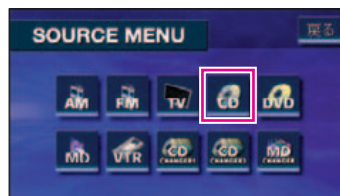
### CD を再生する

#### ■ ディスクが差し込まれていないとき

- 1 差し込み口にディスクを差し込みます。
- 自動で再生を始めます。

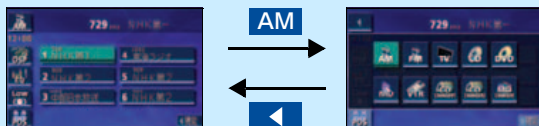
#### ■ ディスクが挿入されているとき

- 1 SOURCE MENU で、**CD** にタッチします。



ワンポイント

オーディオ操作画面や DVD/TV/VTR 設定画面を表示しているときは、下記の操作で、簡単にソースを切り替えることができます。

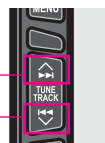


ソースのタッチスイッチにタッチすると、選んだソースに切り替わり、選んだソースの操作画面を表示します。

### 聞きたい曲を選ぶ

- 1 **▲/▶**、**▼/◀** を押します。
- 次の曲に切り替わります。

選曲・頭出し /  
早送り・早戻し  
スイッチ

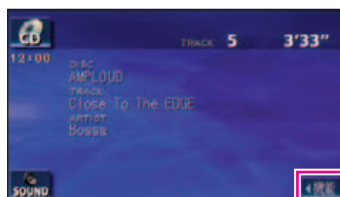


## CD プレーヤーの操作

## 同じ曲を繰り返し再生する

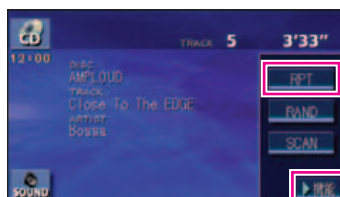
1 **機能** にタッチします。

- 機能スイッチを表示します。



2 **RPT** にタッチします。

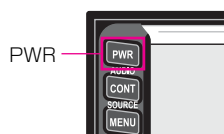
- **機能** にタッチすると、機能スイッチを収納します。
- 機能スイッチを表示している場合は、機能スイッチ以外のタッチスイッチ操作はできません。



## 再生を止める

1 **PWR** を押します。

- もう一度押すと、最後に再生していた曲を再度再生します。



# 4 MD プレーヤーの操作

## MD を聞くには

### MD を再生する

#### ■ MDが差し込まれていないとき

- 1 差し込み口に MD を差し込みます。
- 自動で再生を始めます。

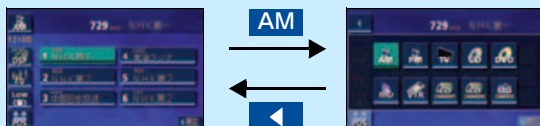
#### ■ MDが差し込まれているとき

- 1 SOURCE MENU で、**MD** にタッチします。
- 再生を始めます。



ワンポイント

オーディオ操作画面や DVD/TV/VTR 設定画面を表示しているときは、下記の操作で、簡単にソースを切り替えることができます。

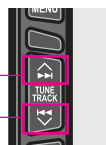


ソースのタッチスイッチにタッチすると、選んだソースに切り替わり、選んだソースの操作画面を表示します。

### 聞きたい曲を選ぶ

- 1 **▲/▶**、**▼/◀** を押します。

選曲・頭出し /  
早送り・早戻し  
スイッチ



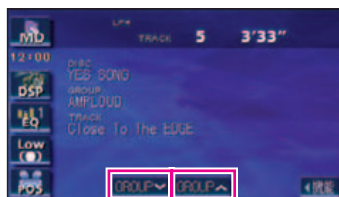
## MD プレーヤーの操作

## 聞きたいグループを選ぶ

MDLP 方式で録音された MD は、録音状態によって、“LP4 (4 倍モード)”、“LP2 (2 倍モード)” を表示します。また、MDLP 方式で録音し、グループを作成している場合は、グループを選ぶことができます。

1 **GROUP ^**、または **GROUP v** にタッチします。

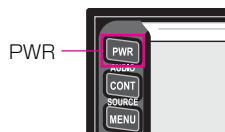
- 選んだグループの最初の曲を再生します。



## 再生を止める

1 **PWR** を押します。

- もう一度押すと、最後に再生していた音楽データを再度再生します。





# 5 TV の操作

## TV を見るには

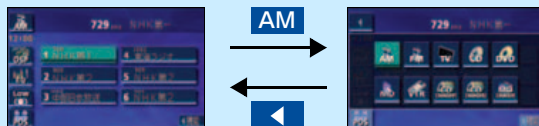
### ソースを TV にする

- 1 SOURCE MENU で、**TV** にタッチします。



ワンポイント

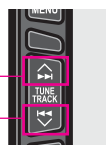
オーディオ操作画面や DVD/TV/VTR 設定画面を表示しているときは、下記の操作で、簡単にソースを切り替えることができます。



ソースのタッチスイッチにタッチすると、選んだソースに切り替わり、選んだソースの操作画面を表示します。

### よく見る放送局を記憶させる

- 1 **▲/▶▶**、**▼/◀◀** を押します。
  - 手動選局 軽く押すと、1ch ずつ切り替わります。
  - 自動選局 "ピッ" と音がするまで押すと、自動で選局します。
- 2 プリセットスイッチを "ピーッ" と音がするまでタッチします。
  - プリセットスイッチからチャンネルを選ぶときは、見たいチャンネルにタッチし、**決定** にタッチします。



チューニングスイッチ



プリセットスイッチ

## TV の操作

## 自動で放送局を探して記憶させる

## ■ AUTOプリセット機能を使う

受信可能な放送局を探して、一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能です。必要がなくなれば、簡単にもとの記憶させていた放送局に切り替えることができます。

1 **AUTO.P** を "ピーッ" と音がするまで  
タッチします。

- もう一度 **AUTO.P** にタッチすると、もとの記憶されていたチャンネルに表示が切り替わります。



## 二ヶ国語同時放送の音声を切り替える

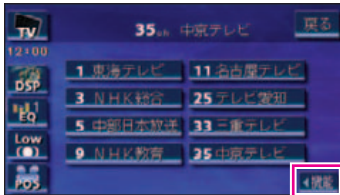
音声多重放送を受信しているときに、主音声や副音声を切り替えることができます。

1 **設定** にタッチします。



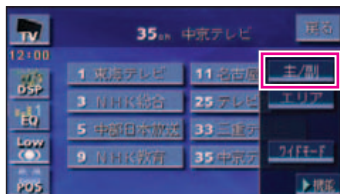
2 **機能** にタッチします。

- 機能スイッチを表示します。



3 **主/副** にタッチします。

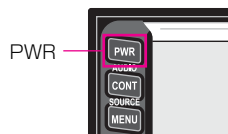
- **機能** にタッチすると、機能スイッチを収納します。
- 機能スイッチを表示している場合は、機能スイッチ以外のタッチスイッチ操作はできません。



## TV を止める

① **PWR** を押します。

- もう一度押すと、最後に受信していたチャンネルの音声を出力します。**AUDIO CONT** を押すと、TV 画面を表示します。



# 6 DVD プレーヤーの操作

## DVD ビデオを見るには

### DVD を再生する

#### ■ DVDが差し込まれていないとき

- 1 差し込み口に DVD を差し込みます。
  - 自動で再生を始めます。

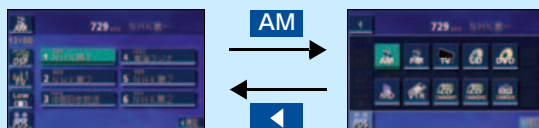
#### ■ DVDが差し込まれているとき

- 1 SOURCE MENU で、**DVD** にタッチします。



ワンポイント

- 再生する DVD によっては自動再生されないものがあります。その場合は、DVD に収録されているディスクメニューを操作して再生してください。
- オーディオ操作画面や DVD/TV/VTR 設定画面を表示しているときは、下記の操作で、簡単にモードを切り替えることができます。

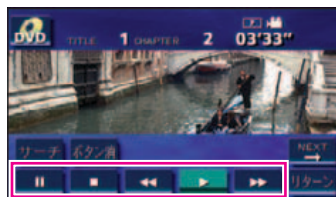


モードのタッチスイッチにタッチすると、選んだモードに切り替わり、選んだモードの操作画面を表示します。

### 映像を操作する

再生中の映像を簡単に操作することができます。

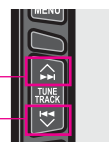
- 1 操作スイッチにタッチします。
  - 一時停止中 ( ) に に短くタッチすると、スロー再生し、 に短くタッチすると、コマ送り再生します。




### 見たいチャプターを選ぶ

- 1 、 を押します。

チャプター  
切り替え  
スイッチ

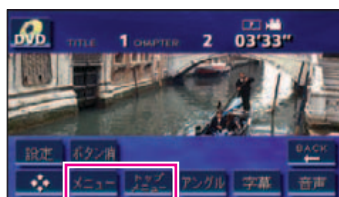


## ディスクメニューを操作する

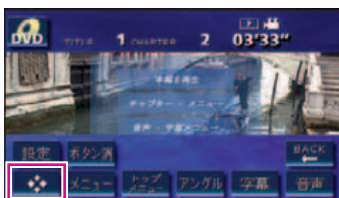
- 1 **NEXT**  にタッチします。



- 2 **メニュー**、または **トップメニュー** にタッチします。



- 3 **+** にタッチします。



- 4 **↓** **↑** **←** **→** にタッチし、再生したい内容を選びます。

- 5 **決定** にタッチします。



## DVD を止める

- 1 **PWR** を押します。

- もう一度押すと、最後に再生していた映像の音声を出力します。**AUDIO CONT** を押すと、DVD 画面を表示します。



# 7 音質の調整

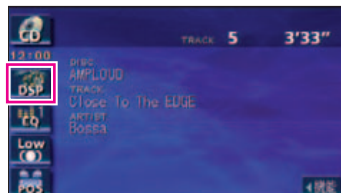
## 音質を調整しよう

お聞きになる音楽に合わせて、擬似的に演奏会場を創り出したり、きめ細かく音質を調整することができます。また、お聞きになる位置に合わせて音場の中心を調整したり、各スピーカーの音量バランスを調整することができます。

### 音楽のイメージに合わせて演奏会場を再現する

#### ① DSP にタッチします。

- TV、VTR のときは **設定** に、DVD のときは **NEXT**、**設定** の順にタッチすると **DSP** が表示されます。



#### ② お好みの音場スイッチにタッチします。

- **戻る** にタッチすると、設定は記憶され、前に表示していた画面にもどります。

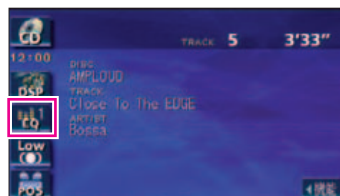


タッチスイッチ	音場モードの種類
<b>CONCERT</b>	コンサートホールを再現したモード
<b>LIVE</b>	ライブハウスを再現したモード
<b>CATHEDRAL</b>	残響音の多い教会を再現したモード
<b>CLUB</b>	ディスコ、クラブを再現したモード
<b>THEATER</b>	映画館・劇場を再現したモード
<b>OFF</b>	DSP OFF

## 音楽に合わせて音質を調整する

### 1 EQ にタッチします。

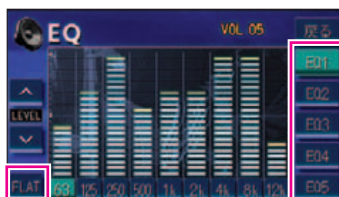
- TV、VTR のときは **設定** に、DVD のときは **NEXT**、**設定** の順にタッチすると **EQ** が表示されます。



### ■ 設定されているイコライザカーブを選択する

### 2 EQ1 ~ EQ5 にタッチします。

- **戻る** にタッチすると、設定は記憶され、前に表示していた画面にもどります。



タッチスイッチ	音質モードの種類	タッチスイッチ	音質モードの種類
<b>FLAT</b>	EQ 補正なし	<b>EQ 3</b>	JAZZ に効果のあるカーブ
<b>EQ 1</b>	POPS に効果のあるカーブ	<b>EQ 4</b>	CLASSIC に効果のあるカーブ
<b>EQ 2</b>	ROCK に効果のあるカーブ	<b>EQ 5</b>	VOCAL に効果のあるカーブ

### ■ イコライザカーブを作成する

### 2 お好みのイコライザカーブをイメージして、画面にタッチします。

### 3 EQ1 ~ EQ5 を“ピーツ”と音がするまでタッチします。

- タッチしたタッチスイッチに作成したイコライザカーブが記憶されます。
- **戻る** にタッチすると、設定は記憶され、前に表示していた画面にもどります。

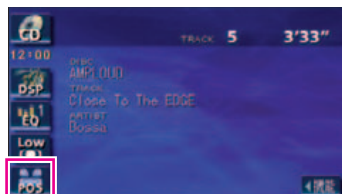


## 音質の調整

## 聞く位置に合わせて音場の中心を調整する

## ① POS にタッチします。

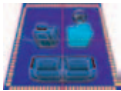
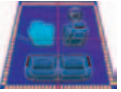
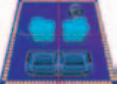
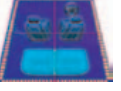
- TV、VTR のときは **設定** に、DVD のときは **NEXT**、**設定** の順にタッチすると **POS** が表示されます。



## ② ポジション (シート) にタッチします。

- **戻る** にタッチすると、設定は記憶され、前に表示していた画面にもどります。



表示	ポジション (位置)
	運転席を 中心にした音場
	助手席を 中心にした音場
	前席を 中心にした音場
	後席を 中心にした音場



ワンポイント

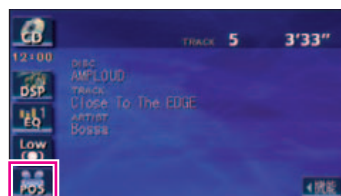
音量バランスの調整 (次ページ) とは、同時に設定できません。



## 前後左右の音量バランスを調整する

### 1 POS にタッチします。

- TV、VTR のときは **設定** に、DVD のときは **NEXT**、**設定** の順にタッチすると **POS** が表示されます。



### 2 FADER BALANCE にタッチします。



### 3 □ 内のお好みの場所にタッチします。

- **戻る** にタッチすると、設定は記憶され、前に表示していた画面にもどります。



ワンポイント

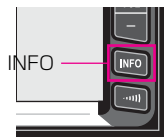
音場の中心の調整（前ページ）とは、同時に設定できません。

## 8 その他の設定

### スイッチの操作音（“ピッ”）を変えてみよう

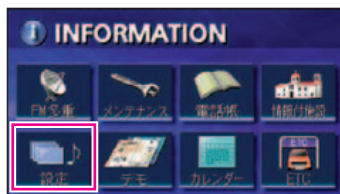
パネルスイッチを押したときや、画面のタッチスイッチにタッチしたときに“ピッ”と鳴る操作音を変えたり、出なく（消音）することができます。

- 1 **INFO** を押して、インフォメーション（情報）画面を呼び出します。



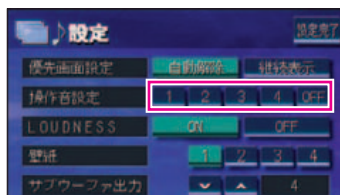
- 2 **設定** にタッチします。

- **設定** からはいろいろな調整ができます。詳しくは「取扱説明書オーディオ編」-「基本操作」を参照してください。

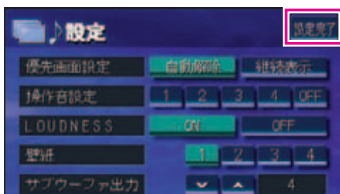


- 3 操作音設定の **1**、**2**、**3**、**4** のいずれかにタッチします。

- **OFF** にタッチすると、操作音がでなくなります。（消音）



- 4 **設定完了** にタッチします。



## 画面の表示サイズを切り替えよう

TV や DVD、VTR の表示サイズを切り替えることができます。

### TV の表示画面サイズを切り替える

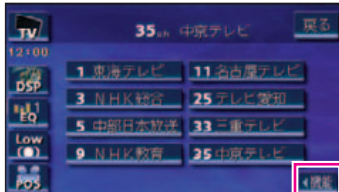
1 **設定** にタッチします。

- DVD のときは **NEXT** にタッチすると、**設定** が表示されます。

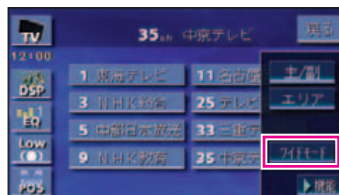


2 **機能** にタッチします。

- DVD、VTR のときは、この操作はありません。



3 **ワイドモード** にタッチします。



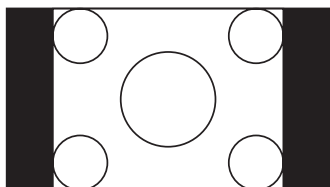
4 切り替えたいサイズにタッチします。



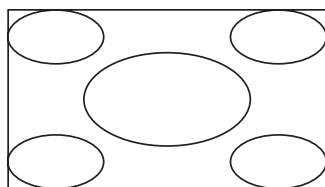
## その他の設定

■ 標準画モード

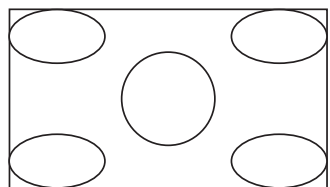
普通のTV画面の大きさを両端が黒く表示されます。

■ ワイド1画モード

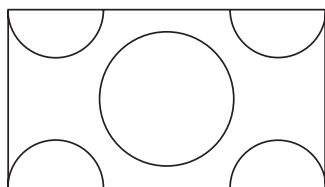
普通のTV画面の大きさを左右方向に均等に拡大して表示します。

■ ワイド2画モード

普通のTV画面の大きさを左右方向に非均等に拡大して表示します。

■ ワイド3画モード

普通のTV画面の大きさを上下左右方向に均等に拡大して表示されます。



注意

お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

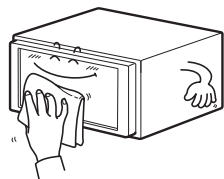
# 1 お手入れについて

## 本機やアンテナのお手入れについて

### 本機のお手入れについて

- 汚れをおとすときは、柔らかい布（シリコンクロスなど）をお使いください。

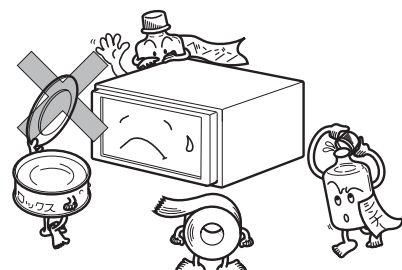
汚れがひどいとき、水でうすめた台所用洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布でしあげる。



タッチパネルは傷がつきやすいのでご注意ください。

化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

- ベンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品は使用しないでください。



変質したり、塗装がはげることがあります。

### アンテナのお手入れについて

- 一度、貼り付けたフィルムアンテナははがさないようにしてください。機能が損なわれます。
- フロントウィンドウ（室内側）のお手入れの際、フィルムアンテナは柔らかい布で優しく拭き取るようにしてください。汚れのひどいときは水に薄めた中性洗剤に浸した布で乾拭きしてください。アルコール、シンナー、ベンジン、ガソリン等揮発性のものはご使用にならないでください。表面処理を傷める原因となります。
- フィルムアンテナ貼り付け後しばらくたってから、稀に気泡が発生することがありますが、油膜が完全に除去されている場合は数日で消えます。
- 一部の車種に採用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムには電波を反射させる性質があり、受信感度が極端に低下する場合があります。またお車のフロントガラスにミラータイプ等のフィルムを貼っている場合、受信感度が落ちることがあります。

## 2 アフターサービスについて

### アフターサービス

1. この商品には保証書を添付しております。  
保証書は販売店でお受け取りの際、必ず、「販売店名、お買い上げ日」などの記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
2. 保証期間は、お買い上げ日から 1 年間です。
3. 調子が悪いとすぐ故障と考えがちですが、修理に出す前に「**取扱説明書ナビゲーション編**」、「**取扱説明書オーディオ編**」を、もう一度よくご覧のうえ調べてください。簡単な調整やお手入れで直ることがあります。それでも具合が悪いときは、次により修理をお申しつけください。
  - ◆修理の受け付けは、お求めの販売店が行います。
  - ◆保証期間中は、商品に保証書を添えてお求めの販売店にお持ち込みください。  
保証書に記載しております保証規定にもとづいて、無料で修理いたします。
    - ※修理、点検に要する商品の脱着費用は、保証期間内においても基本的に有償となります。
  - ◆保証期間が過ぎているときは、お客様のご希望によりまして、有料で修理をお引き受けいたしますのでお求めの販売店にお持ち込みください。
4. 出張による修理、点検は行っておりません。
5. この商品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後最低 6 年間保有しております。

## 商品に関するお問い合わせ先 アフターサービスについて

商品のアフターサービスに関するお問い合わせはお求めの販売店または下記「お客様相談窓口」へ

※修理のご依頼は、お求めの販売店へお願いいたします。

### 【お客様相談窓口】

富士通テン（株）本社	0120-022210
北海道全域	(011) 821-2221
東北、関東、甲信越地区	(03) 3366-3833
中部、北陸地区	(052) 581-8726
近畿、中国、四国地区	(078) 682-2245
九州全域、沖縄	(092) 511-3252

受付時間：午前 10:00～12:00 午後 1:00～5:00  
(土・日・祝日などを除く)

<商品のご購入、組み合わせ等に関するお問い合わせについては、お求めの販売店または最寄りの下記販売会社へ>

富士通テン東日本（株）	〒160-0023 東京都新宿区西新宿8丁目14番24号 (西新宿KFビル)	(03)5330-6244	東京、神奈川、千葉、 甲信越地区
北海道支社	〒003-0809 札幌市白石区菊水9条2丁目1番地	(011)821-2221	北海道全域
北関東支店	〒329-0201 栃木県小山市大字栗宮1851番地1	(0285)22-6410	栃木、埼玉、群馬、茨城
東北支店	〒983-0841 仙台市宮城野区原町2丁目3番48号 (イワイビル)	(022)256-2291	東北地区
富士通テン中部（株）	〒450-0003 名古屋市中村区名駅南3丁目11番10号	(052)581-8621	愛知、岐阜、三重
北陸支店	〒921-8005 金沢市間明町2丁目147 (セレッソワン101)	(076)292-1685	福井、石川、富山
静岡支店	〒421-0122 静岡市用宗5丁目1番10号 (サンライズ用宗105)	(054)259-2820	静岡
富士通テン西日本（株）	〒663-8241 西宮市津門大塚町7番35号	(0798)36-7481	兵庫、大阪、京都、 滋賀、奈良、和歌山
中国支店	〒734-0044 広島市南区西露町2番25号	(082)255-2422	中国地区
四国支店	〒760-0034 高松市内町1番13号(日新内町ビル)	(087)822-1411	四国地区
九州支社	〒815-0032 福岡市南区塩原2丁目7番7号	(092)511-3210	福岡、佐賀、長崎、 熊本、大分、沖縄
鹿児島営業所	〒890-0053 鹿児島市中央町16番10号(スカイビル)	(099)250-4737	鹿児島、宮崎

# 3 仕様について

## 各仕様

### GPS フィルムアンテナ

寸法	26 (W) × 16 (H) × 6 (D) mm (突起部を除く)
重量	約 86 (g)
供給電源電圧	4.2 ~ 5.0 (V)
消費電流	10 (mA) (最大)
作動温度	-30 ~ 85 (°C)
保存温度	-40 ~ 100 (°C)

### テレビ・ディスプレイ

受信チャンネル	VHF1 ~ 12 チャンネル、UHF13 ~ 62 チャンネル
液晶パネル	6.5 型ワイド低反射パネル
画面寸法	143.4 (W) × 79.3 (H) mm
画素数	280,800 個 (400 (H) × 234 (V) × 3)
有効画素率	99.99%以上
表示方法	透過型カラーフィルター方式
駆動方式	TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリックス方式
動作温度範囲	-20 °C ~ +65 °C
保存温度範囲	-40 °C ~ +85 °C

### ラジオ・チューナー部

受信周波数	● AM522 ~ 1,629kHz ● FM76 ~ 90MHz
実用感度	● AM22 $\mu$ V (S/N20dB) ● FM14dBf (新 IHF)
周波数特性	30 ~ 15,000Hz (FM)
ステレオセパレーション	35dB (1kHz)

### CD 部

ワウ・フラッタ	測定限界以下
高調波歪み率	0.01% (0dB, 1kHz)
周波数特性	20 ~ 20,000Hz
S / N 比	90dB (1kHz)
ダイナミックレンジ	88dB

### MD 部

ワウ・フラッタ	測定限界以下
高調波歪み率	0.3% (1kHz, 0dB, 0.5W 出力時)
周波数特性	20 ~ 20,000Hz
S / N 比	80dB (1kHz)



## DVD 部

高調波歪み率	0.3% (1kHz、0dB、0.5W出力時)
周波数特性	20～20,000Hz
S / N 比	85dB (1kHz)

## 共通部

定格出力	15W × 4 (1kHz、1%4Ω) (EIAJ)
最大出力	50W × 4 (試験電圧 14.4V)
適合負荷インピーダンス	4Ω (各チャンネル)
電源電圧	DC13.2V (11-16V) アース専用
消費電流	● 0.5W × 4 出力時 約 3.7A ● 最大約 15A
外形寸法	横幅 180mm・高さ 100mm・奥行 165mm
質量 (重量)	約 3.6kg

## バックアイカメラ (別売)

撮像素子	1/4 インチ カラー CCD
CCD 画素数	約 27 万画素
水平解像度	300TV (中心) 以上
カメラ	焦点距離 f = 1.7mm F 値 1 : 3.5 画角 (水平、垂直) 120°、84°
TV 方式	NTSC
標準映像出力レベル	1Vp-p (75Ω)
最低被写体照度	2 lux (25IRE)
ホワイトバランス方式	自動
自動感度調整範囲	1 : 1600 以上
電源電圧	DC6V ± 0.3V
消費電流	190mA (最大)
ケーブル長	11.5m
使用温度範囲	-20℃ ~ +60℃
保存温度範囲	-30℃ ~ +80℃
外形寸法カメラユニット (W × H × D)	約 34mm × 27mm × 24mm
質量 (重量)	約 40g (ケーブル除く)

製品の仕様および外観等の変更により、本書の内容が本機と一致しない場合がありますのでご了承ください。

# *MEMO*

# 4 凡例

表示① …リアルワイドマップ画面

表示② …通常地図画面

表示①		内容	表示①		表示②	内容
		高速・都市高・有料道路				空港・飛行場
		国道				学校
		主要道				幼稚園
		県道				病院・医院
		その他の道路(巾5.5m 以上)				電力会社・発電所
		その他の道路(巾3.0m 以上)				電話局
		トンネルまたは整備計画区間 (上記各道路で表示あり)				銀行・信用金庫・農協
		私鉄				デパートなど
		JR				ホテル・旅館など
		水域				ビル
		都道府県界				工場
		緑地				灯台
		駅舎・敷地				神社
		踏切				寺院
		ボトルネック踏切*				教会
		官公庁				霊園・墓地
		都道府県庁				城・城跡
		市役所・東京23 区役所				名所・観光地など
		町村・東京以外区役所				ゴルフ場
		警察署				スキー場
		消防署				海水浴場
		郵便局				アイススケート場
		インターチェンジ				マリーナ・ヨットハーバー
		サービスエリア				陸上競技場・体育館
		パーキングエリア				キャンプ場
		信号機				公園
		駐車場				温泉
		駅				山
		道の駅				その他の施設
		フェリーターミナル				
		港湾				

\*列車が頻繁に通過するため、通過するのに時間がかかる踏み切り。

- 表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つのマークで表示することがあります。
- VICS情報表示中は、道路の色が異なります。(対象一般道：緑、対象高速道：紫)

# 富士通テン株式会社

〒652-8510 神戸市兵庫区御所通1丁目2番28号

電話 神戸 (078) 671-5081



この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

この説明書は、再生紙を使用しています。

©富士通テン株式会社 2004

090002-26940700  
0404C (N)